

整理番号	経費の項目	調査研究費	研修費	広報広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-------	-----	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

北日本政経懇話会 会費
4月～6月分 (3ヶ月分)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		北日本政経懇話会	27,000円
	《合計》	27,000円	

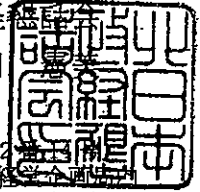
《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

令和3年1月12日

富山県議会
議員 吉田 勉 様

北日本政経懇話会
会長 忠田
〒930-0094
富山市安住町2-1
北日本新聞社
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180



下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和3年上期会費（令和3年1月～6月分） 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和3年2月26日（金）までに下記の
北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060「北日本政経懇話会」

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0018284	03-01-18	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			106
紙幣枚数		硬貨枚数	
万円	千円	500円	100円
500円	100円	50円	10円
5円	1円		
005000000000	04000401040100		
時刻	ご利用手数料 (消費税を含む)	お取引金額	
14:49	¥495円	¥54,000円	
おつり	お取引後の残高*		
¥0円	円		

お願い………通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の振戻しはご利用控を必ず持参ください。

手数料のうち振込手数料 ¥495
000013

北陸銀行
本店営業部
普通 0093060
キタニホソセイケイコンツカイ 様

トヤマケンギカイギョウ ヨシタ ユツ
様
電話番号 076-434-3909

K(2011)5942 X 31.2 108x500 CR

裏面もあわせてご覧ください。

4-1

政務活動費対象事業実績報告書

令和3年4月6日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・委員陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		月刊北国プレス購読料	8700円
	《合計》	8700円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

930-8501
富山市新総曲輪1-7
富山県議会
吉田 勉 殿
(ご購読No. [REDACTED])

アクトス
請求書

2021年3月25日

株式会社北國新聞社出版局
〒920-8588 金沢市南町1番1号
TEL 076(260)3587 FAX 076(260)3423

下記の通りご請求申し上げます。

ご請求額 ￥8,700-

書籍名	摘要	単価	部数	金額
月刊北國アクトス誌	2021年4月号～2022年3月号	②8,700	1	8,700
合 計 (すべて消費税込)				¥8,700

月刊北國アクトスをご購読いただき誠にありがとうございます。

請求日より1か月以内に下記の指定口座へお振り込みをお願い致します。

可能でしたら、銀行でのお振込みの際は、お名前の前にご購読No. [REDACTED] を入れていただくと助かります。同封の郵便振替用紙は記入済ですので、そのままご利用ください。

この請求書と入れ違いにご入金済の節はご容赦いただきますようお願い申し上げます。

《取扱金融機関》

受取人名 (株)北國新聞社出版局

- ・北國銀行香林坊支店 (普) 329824
- ・北陸銀行金沢支店 (普) 4374870
- ・金沢信用金庫本店 (普) 351840
- ・郵便振替 00730-5-31734

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
03-04-05	32185	A93130008
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00730-5	31734
払込金額	*8,700	料金 *152

00730	5	振替受付票
31734		払込みの証拠と
〒8700		なるものですか
		ら大切に保存し
		て下さい。
		料金には、消費
		税等が含まれて
		います。
		(ゆうちょ銀行)

入金額 *8,852
おつり *0

スマホ決済アプリ ゆうちょPay
口座の残高確認も 可能です!

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費	事務費	人件費
------	-------	---	-----	-----

(事業内容)

備品購入
7ヶ月メール

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	7ヶ月メール	3630円	7260円 ÷ 2 = 3630円 (1/2控除)
		《合計》	3630円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

お客様コードNo. [REDACTED] ([REDACTED])

930-0116
富山県富山市追分茶屋49-3

富山県議会 公明党

吉田 様

TEL 0764343909 FAX 0764822078

納品書 兼 請求書

伝票No. 72-F02103260001

2021年3月26日

株式会社 ミシステム
 【振込先】 ジャパンネット銀行 (普)1121208
 ゆうちょ銀行 (当)0161588
 【連絡先】 TEL:075-595-583-2447



担当者: [REDACTED]
 いつもありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

商品名	数量	単位	単価	金額
LDZ24U	1		7,260	7,260 *

合計 7,260

請求書発行日から10日以内に、手数料ご負担にてお振込み下さい。

入金確認業務迅速化のため、可能であれば振込人名にお客様コードを追記願います。
 お客様コード + お名前(例:1234567ミモザ太郎) ※コードは本票左上に記載
 本状と行き違いで既にお振込済みの場合は、ご容赦願います。

*は税込金額です。

--	--

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
03-04-02	32185	A93120005
取扱店	トヤマケンチュウナイ	
払込口座	00960-9	161588
払込金額	*7,260	料金 *152
振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		株式会社 ミシステム 富山県議会 公明党 吉田 様
入金額	*10,000	
おつり	*2,588	
スマホ決済アプリ ゆうちょ Pay 口座の残高確認も 可能です！		

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

4-3

入金確認のお知らせ

お客様コード

〒930-0116
富山県富山市追分茶屋49-3
富山県議会 公明党
吉田様

TEL 0764343909
FAX 0764822078

発行日 2021年04月05日
注文番号 72-F02103260001

株式会社ミモザ情報システム
〒607-8132
京都府京都市山科区大塚森町12-19
ステア211 2F
担当
TEL 075-595-2526
FAX 075-583-2447

いつもお世話になっております。

さて、下記ご注文について、本日入金を確認いたしましたことを報告申し上げます。ありがとうございました。

○とも引き続きご用命賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【お願い】

可能であれば、次回お振込み時、振込人名義欄に下記例のようにご入力願います。

<例> 123456〇×株式会社(お客様コード+お客様名)

吉田様のお客様コードは本紙左上に記載しております。

入金確認迅速化の為、お客様のご協力をお願いいたします。

なお、本記述は、既にご対応いただいているお客様にも共通で挿入されます。ご容赦ください。

合計金額(税込)	7,260円
----------	--------

商品名	単価(税込)	数量	金額(税込)
LDZ24U	7,260円	1	7,260円

○

4-3

整理番号	経費の項目	調査研究費	研修費	広報広報費	委員陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-------	-----	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

富山新町政経文化懇話会
令和3年会費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		富山新町政経文化懇話会	60000円
	《合計》	60000円	

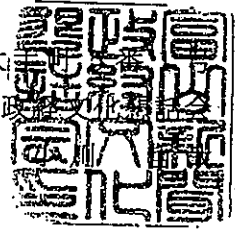
《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

令和3年4月5日

請求書

富山県議会議員 吉田 勉 様

富山市大
富山新聞政
代表者



金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。
さて、令和3年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、令和3年5月31日(月)までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

口座名義	富山新聞政経文化懇話会		
取扱金融機関	北陸銀行高岡支店	普通預金	4564810
	北國銀行高岡支店	普通預金	110812
	富山第一銀行高岡支店	普通預金	160599
	高岡信用金庫広小路支店	普通預金	0733577
	富山県信用組合高岡支店	普通預金	2018969

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。
(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8118

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の詳細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	004	7297	03-04-08
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			106
振替枚数		残高枚数	
万円	五千円	二千円	千円
500円	100円	50円	10円
5円	1円		
時刻		ご利用手数料 (消費税を含む)	お取引金額
10:05		¥495円	¥60,000円
おつり		お取引後残高	
¥0円		円	

お願い………
通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の抽戻しはご利用できません。
お振込用紙・お振込明細書は大切に保管ください。

手数料のうち振込手数料 ¥495
000003
北陸銀行
高岡支店
普通 4564810
トヤマシツブンセイゲイフツカコソクカイ 様
トヤマケンキカイキョウ ヨシタ ヲツ
ム 様
電話番号 076-434-3909

裏面もあわせてご覧ください。

規格 JIS S 5011 100×500 C3

4-4

政務活動費対象事業実績報告書

令和3年4月14日

会派・議員名 公明党 巨田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・委員陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	------------------------------------	--------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		日本教育新聞社	16,500円
	《合計》	16,500円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

2021年 4月 5日

富山県議会 公明党

吉田 勉

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長

東京都港区白子 1-10-1

電話 03 (3155) 0008

《お支払い先》

・振替払込 00150-8-196500

・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店

普通預金 2835213

・口座名義 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	16,500 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	0004412294
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,500 円	2020/10-2021/03
今回入金額				16,500 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2021/04-2021/09
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2021/04-2021/09

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	00150-8-196500
	加入者名	日本教育新聞社
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円 1 6 5 0 0
	振込先	銀行 支店
	ご依頼人	富山県議会 公明党 吉田 勉
	料金	(前記税込み) 円
	備考	日 附 印 富山県庁 3.4.13 32125

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・委託関係等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	------------------------------------	--------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	北日本新聞	3380円	4月分
	富山 "	3380円	"
	赤塚	3497円	"
	《合計》	10257円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2021年 4月分 領収証 発証No. 00004567-202104-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各様ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当者

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞

領収証 21年 04月分 年 月 日 No 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)
富山センター 呉羽茶屋販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。



吉田 勉

様

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

3,497 円

2021 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 4/28 投書

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費	広報広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-----------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和3年2月定例会)

上記事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		宅配便運賃押金	136,748円
	折り込み料金	70,385円	
	《合計》	207,133円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

2021年 4月 13日 No. _____

富山県議会公明党様

富山県射水市川島1214

下記のとおり御請求申し上げます

北山ニ三代

税込合計金額				税率	消費税額等	
				%		
月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)		摘要
4/13	1 ヌール封入	2011	35		70385	
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
合 計					70385	

DH200815

領 収 証

富山県議会 公明党 様

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

領収金額 **¥136,748**
(うち、消費税額等 ¥12,066)

但し、4月度宅急便他運賃料金として
上記の通り領収致しました。 2021年 4月 21日



振替印

本 社 ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2-3-15
発行事業所 富山主管支店
0776-52-2421



振替印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

領 収 証

富山県議会 公明党 様 2021年 4月 21日

★ ¥70,385

但 メール封入代金
上記正に領収いたしました

内 訳 メール封入 2011円分
税抜金額
消費税額等 (%)

富山県射水市小島1214
北山ニ三代

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費 <u>事務費</u> ・人件費
------	-------	--

(事業内容)

備品購入
インクカートリッジ、蛍光ペン、ボールペン

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		インクカートリッジ	3,058円
	蛍光ペン、ボールペン	1,188円	792円 + 1584円 = 2376円 × 1/2 (控除) = 1188円
	《合計》	4,246円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

富山県議会 公明党 様

領 収 証

202 4月24日 (土)

¥6,116-

上記正に領収しました(消費税等 556円を含みます)
(ホイ)ト利用 110円を含まず)

但し、商号代 (消費税率) 呉羽店
DCM株式会社 076-434-4000
TEL 076-434-4000
明細部外願 *印は軽減税率(8%)適用商品で
保書のお願い保書頂く場合は、印刷面を内側に折って保書願います

0093-0416-6748

* 領収証明細 *

2021年04月24日(土)10:34 ｼﾞ*0093

016 キヤノン 純正インク
4960999971308 ¥6,116
2コX単3058

合計 ¥6,116
(内10%ﾀｲﾖウ ¥6,116)
(内10% ¥556)
(税合計 ¥556)

お買上点数 2点
*****ポイント情報印字開始*****
会員番号 XXXXXXXXXX

今回お買上ポイント
利用可能ポイント
会員ステージ 2倍
ステージ保証期限 2022/04/24
*****ポイント情報印字終了*****



ｼｰﾄNo6748

店No00803

5-3

2021年 5月10日(月)

富山県議会 公明党
吉田 様 領 収 証

¥1,584-

上記正に領収しました(消費税等

¥144-を含みます)

山口書店
富山県富山市呉羽町5571
TEL 076-436-5576
FAX 076-434-1603

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-1127-5868

2021年 5月10日(月)

富山県議会 公明党
吉田 様 領 収 証

¥792-

上記正に領収しました(消費税等

¥72-を含みます)

山口書店
富山県富山市呉羽町5571
TEL 076-436-5576
FAX 076-434-1603

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-1126-5866

本と文具の

山口書店

富山市呉羽町6571
TEL076-436-5576

2021年 5月10日(月) 19:12 No:0001

0105筆記用具			
単80× 10個	外		¥800
-2%		10%	
-8× 10個			-80

小 計	¥720
外税対象額	¥720
消費税等外税	¥72
合 計	¥792
(内消費税等	¥72)

お預り	¥1,000
お釣り	¥208

★は軽減税率(8%)対象商品

責No:00000005: [REDACTED]

取引No5865 10点買

本と文具の

山口書店

富山市呉羽町6571
TEL076-436-5576

2021年 5月10日(月) 19:15 No:0001

0105筆記用具	外	¥800
-2%	10%	-80
0105筆記用具	外	¥800
-2%	10%	-80

小 計	¥1,440
外税対象額	¥1,440
消費税等外税	¥144
合 計	¥1,584
(内消費税等	¥144)

お預り	¥1,604
お釣り	¥20

★は軽減税率(8%)対象商品

責No:00000005: [REDACTED]

取引No5867 2点買

5-3

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北陸新聞	3,380円	5冊
	富山新聞	3,380円	1
	赤旗	3,497円	1
		《合計》	10,257円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2021年 5月分 領収証 発証No. 00004567-202105-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品
8%対象

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当 者

北日本新聞

領収証 21年 05月分 21年 5月21日 No. 580023

お名前 **吉田 勉 様**

ご住所 **追分茶屋 49-3**

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

繰越額

合計金額 **3,380**

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)
富山センター 呉羽茶屋販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2021 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 5/28 扱 者

6-1

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・委員陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

プリンター購入

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		プリンター	11,000円
			22000円 x 1/2 様分
	《合計》	11,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

納品書

2021年 5月 27日

〒

吉田 勉 様

アイタッチ I-Touch

橋本 樹

富山県議会議員室 様

〒939-8132 富山市月岡町4丁目88番地

TEL (076)429-1599 FAX (076)429-1367

品名	メーカー名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
1	A4インクジェットカラー複合機	HP officejet Pro	1	台	20,000	20,000	
2			0	-	0	0	
3			0	-	0	0	
4			0	-	0	0	
5			0	-	0	0	
6			0	-	0	0	
7			0	-	0	0	
					計	20,000	
					消費税	2,000	
					合計	22,000	

領収証

富山県議会公明党 様

No. _____

★ 22,000円

但 FAX付7/9/1台

2021年5月27日 上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜税込)
%	消費税額等

収入
印紙

コクヨ:ウケ-1097

アイタッチ I-Touch
橋本 樹
〒939-8132 富山市月岡町4丁目88番地
TEL076-429-1599 FAX076-429-1367

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費	事務所費・事務費・人件費
------	-------	--	--------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		水本新聞	3,380円
	富山 "	3,380円	6月分
	赤旗	3,497円	6月分
	《合計》	10,257円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2021年 6月分 領収証 発証No. 00004567-202106-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当書

北日本新聞

領収証 21年 06月分 21年6月21日 No. 580023

お名前 **吉田 勉 様**

ご住所 **追分茶屋 49-3**

繰越額		合計金額	3,380
-----	--	------	-------

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)
富山センター 呉羽茶屋販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2021 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 6/21 扱書

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

県政報告 製作費
令和3年 6月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考
		県政報告製作費	20,000円
	企画編集料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	5000部作成
	消費税(10%)	31,000円	
	《合 計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is left blank for receipt attachment.)

請求書

No. _____

3年7月7日

富山県議会 公明党 様

三才印刷社

代表 山田 孝一郎

〒931-8334 富山県 富山市 三輪 2丁目 1-1

TEL & FAX (076) 437-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥341,000

月日	品名	数量	単価	金額	摘要
1	県政報告	500部		200000	
2	伝函紙集料一式			60000	
3	封筒表紙 4-7	500部		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小計				310000	
消費税				31000	
合計				341000	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. _____

富山県議会 公明党様

令和3年7月7日

¥341,000-

内 訳	
現金	_____
小切手	_____
手 形	_____
その他	_____

但し 梁政報告9刷代他

上記の金額正に領収いたしました

三 十 十 印 刷 社

代表 山 田 幸 一 郎

〒931-8334 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)

TEL & FAX (076) 437-5777

担 当 印	
-------------	---



7-2

Vol.45

富山県議会議員

吉田つとむの

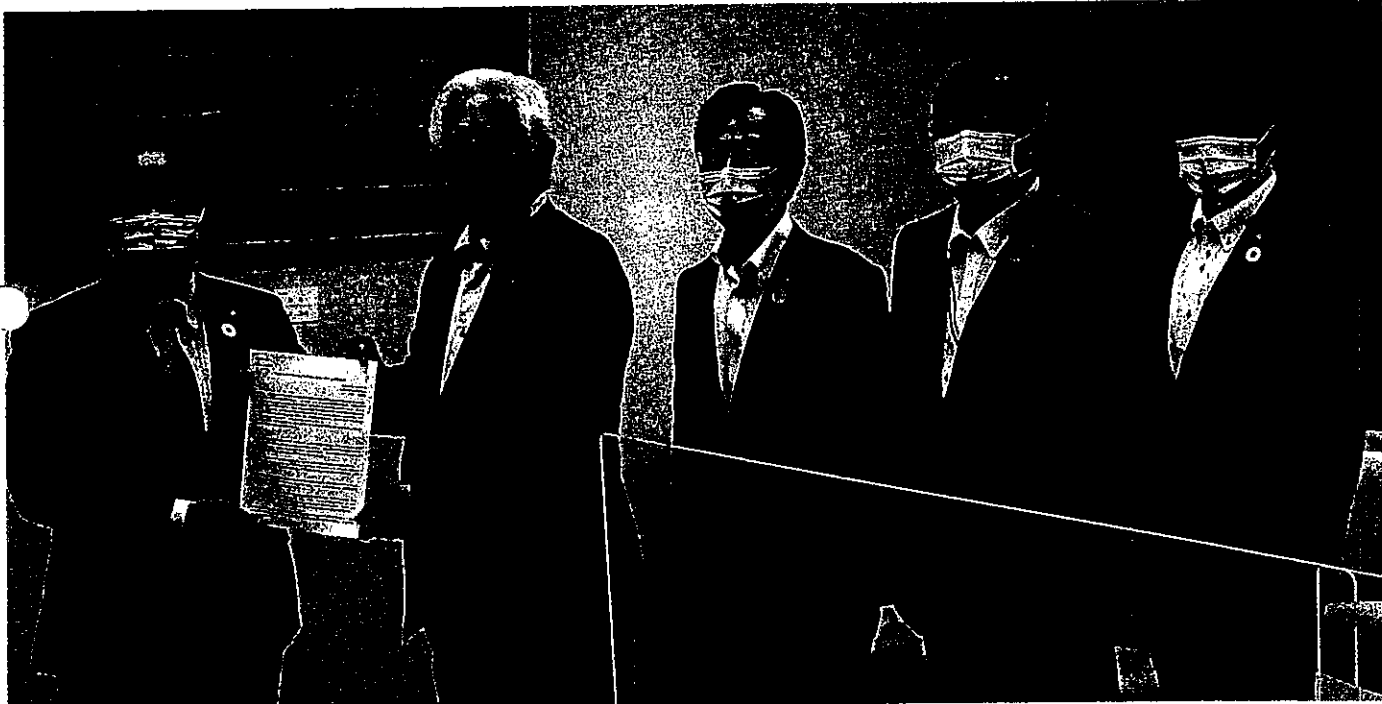
県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告

◆発行 / 富山県議会公明党 (令和3年7月)

◆〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Tel (076) 444-3373



📌 公明党富山県本部は「新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望」を新田知事に提出した！令和3年5月24日(月)

📌 公明党富山県本部は県庁で新田知事に対し、新型コロナのワクチン接種に関する緊急要望を行い、円滑・迅速な接種に向けて大規模接種会場や医療人材の確保を要請した。5月の大型連休前まではワクチン不足が続いたが、今は供給の目途が立ち、高齢者の接種を7月末までに終えることを訴えた。ワクチン接種の推進は社会経済活動再開の切り札であると。
(2021年5月24日(月)、県庁 知事応接室にて)

📌 令和3年6月定例会 (R3/6/22) での吉田つとむの質問！

問1 「ワクチン接種の加速化」について

(1) 県内高齢者へのワクチン接種について、7月末までの完了の見通しはどうか、また、最終的に接種を希望する高齢者を全体の何%程度と見込んでいるのか。

【木内厚生部長 答弁】

新型コロナワクチン接種については、市町村が実施主体となり、国が目標に掲げた希望する高齢者への7月末までの接種完了に向けて、鋭意取り組んでいただいております。県内の全ての市町村において「7月末までに完了する見込み」と回答されている。

高齢者のうちどの程度の割合の方が接種を希望するかについては、一人ひとりのご判断であり、現時点で、その割合を見込むことは難しいが、着実に接種実績は上がってきており、昨日までの報告のうち、県内の高齢者約33万5千人のうち約48%の方が1回目接種を終了している。

引き続き、市町村や医療関係団体等と一丸となって、接種の加速化を図ってまいります。

問1 「ワクチン接種の加速化」について

(2) 県の特設会場において、19日、20日に試行接種が行われたが、現在の予約状況と本格稼働に向けた課題について問う。

【木内厚生部長 答弁】

県では、市町村の行うワクチン接種を側面支援するため、順次、特設会場を設置していくこととしており、そのうち、県東部の特設会場、富山空港ターミナルビルでは、19日と20日に、民生委員や県警職員等を対象として試行実施を行った。

試行実施では、医療従事者やスタッフの動きや手順を確認するため、本格接種の半分の体制で接種を行い、概ね順調に完了したところ。本格実施で、接種対象者が増えた場合にも、安全かつ円滑に接種ができるよう、会場運営等について更に工夫してまいりたい。

また、本格接種における接種者については、事前に各市町村に接種枠を配分し、各市町村において対象者を決定のうえ、一部の市町村では予約受付を行っているところ。既に予約が埋まり、受付を終了した自治体もあるなど、順次予約受付が進んでいる。

問1 「ワクチン接種の加速化」について

(3) 本県において職域接種が円滑に進むよう、市町村や経済団体等とどのように連携して取り組むのか。

【木内厚生部長 答弁】

職域接種は、ワクチン接種に関する市町村の負担を軽減し、接種の加速化を図るため、企業や大学等が1000人規模の接種を、会場や必要な人員を自ら確保して実施する場合に、接種が可能となるものである。接種にご協力いただける看護師をナースセンターに登録いただいている。

県内でも既に企業等から申請が行われており、昨日時点で24件の申請があったところ。

また、中小企業など小規模な事業所が、商工会議所などを通じて共同で実施することも可能とされている。さらに、先日、国において、中小企業が共同して実施する職域接種に対する新たな財政支援策も示されたところ。県としても、新たな支援策への対応を速やかに検討するとともに、企業等への周知等に努めてまいりたい。

問1 「ワクチン接種の加速化」について

(4) 高齢者接種の見通しがついた自治体から順次、一般住民への接種を始めることになるが、本県においては、高齢者接種などの優先接種後、一般住民への接種をどのように進めていくのか、その方針とスケジュールについて問う。

【木内厚生部長 答弁】

ワクチン接種については、これまで発症及び重症化の予防効果に力点を置き、高齢者等を優先して実施してきたが、これらに加え、感染そのものの予防の効果も期待できるとされている。このため、高齢者への接種に引き続き、一般住民に接種を行うことにより、少しずつ感染が減少するものと期待される。こうした中、国においては先般、10月から11月にかけて、希望する国民への接種を終える目標が表明されたところ。

一般住民への接種は、接種の状況に応じ市町村において判断し進めることとされているが、既に県内市町村でも、接種の進捗状況等に応じて、①60歳から64歳までの方、②65歳未満で基礎疾患を有する方、③障害者支援施設の入所者や職員などへの接種が進められている。

県としても、国の方針を踏まえ、まずは今後のワクチンの供給に係る必要な情報が早期に自治体に提供されるよう、

国に働きかけていくとともに、特設会場における接種や障害者支援施設での巡回接種を進め、一般住民を含む接種の加速化を図ってまいります。

問2 「少子化対策」について

本県の2020年の出生数と婚姻件数は前年に比べ大きく減少しており、県として「希望出生率1.9」の実現に向けて一段と強い決意で取り組まなければならないと考えるが、所見を問う。

【新田知事 答弁】

令和2年人口動態統計によると、本県の出生数は6,256人で前年より348人減少、婚姻件数は3,720組で前年より506組減少し、いずれも戦後最小となった。本県の合計特殊出生率も前年より0.05ポイント下落し、現状1.48に留まっている。

背景として、婚姻件数の減少については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響、例えば、人と人が出会う機会の減少や経済的な理由などがあるのではないかと考えられる。また、出生数は婚姻と関連が深いことから、今回の婚姻件数の減少が今後さらに出生数を押し下げる可能性もあり、大変重く受け止めている。今後、若者の定着促進、雇用の安定、結婚・妊娠への支援拡充などについて、新たな対策の検討が必要と考えている。

県では、今年度、部局横断的に重要施策を推進する知事政策局に「働き方改革・女性活躍推進室」を新たに設置し、少子化対策と密接に関係する働き方改革や女性活躍の推進を一体的に取り組む体制を構築した。また、マリッジサポートセンターの常設の閲覧会場を県民会館に開設するとともに、オンラインを活用したお見合いやセミナーを開催することとしている。さらに、成長戦略会議においても少子化対策を重要なテーマの一つとしてご議論いただいております。県の関係部局はもとより市町村、関係団体、企業ともワンチームとなって、結婚・妊娠、出産・子育てを切れ目なく支援していくことで、子育て環境日本一の実現に向け、取り組んでまいります。

問3 「社会的孤立の防止」について

(1) コロナ禍による生活困窮と相まって、社会的孤立が深刻化しているが、本県における現状と課題、防止に向けた今後の取組みについて問う。

【新田知事 答弁】

新型コロナウイルス感染症により人との接触機会が減り、それが長期化する中で、社会的な孤独・孤立の問題が顕在化・深刻化している。こうした中、国が本年3月に設置した「孤独・孤立対策に関する連絡調整会議」では、「孤独」、「孤立」の定義や、実態の把握方法を整理したうえで、課題を洗い出し、全国調査や今後の取組み等についての検討を行うこととされている。

これまで、自殺対策やひきこもり支援、高齢者の見守り、児童福祉やDV被害者支援などの各種施策を行ってきたが、本県でも自殺者数、児童虐待件数、独居老人数などが増加してきている。これまでの分野別の支援体制では、複雑・複合化した課題や制度の狭間にあるニーズへの対応が困難になっていると感じている。

そのため、国において、本年4月、市町村が個人の属性や世代を問わない相談支援に対応する、多様な社会参加に向け支援する、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する「重層的支援体制整備事業」が創設され、各市町村において実施に向けた検討が進められている。

孤独・孤立の問題への対応には、こうした事業の活用はもとより、タイムリーな情報発信、電話・SNS相談の24時間対応の推進、アウトリーチ型支援体制の構築、対応する人材の育成などを市町村や関係機関と連携して進めていくことが重要である。人と人が世代や分野を超えてつながり、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けて、しっかり取り組んでまいります。

問3 「社会的孤立の防止」について

(2) 「生理の貧困」問題への対応の一つとして、県立学校において、保健室だけでなく、女性トイレに生理用品を配置してはどうか。

【荻布教育長 答弁】

今般のコロナ禍で、全国的に経済的な理由等で生理用品の入手が難しい子どもたちがいることが浮き彫りになったところであるが、生理の貧困に悩む児童生徒は、議員ご指摘のとおり家庭環境などの問題を抱えているケースもあると想定され、その解決に向けて学校としても取り組む必要があると考えている。

現在、各学校では、保健室に生理用品を常備して必要とする児童生徒に提供している。東京都等で女子トイレに配置する取組みが開始されているが、入手しやすくなるメリットがある一方、養護教諭等が児童生徒の抱えている問題の兆候に気づき支援につなげるきっかけが減る懸念もある。

県教育委員会としては、養護教諭に対する研修等で、生理の貧困について情報共有し、保健室で気軽に生理用品を手に取りやすい環境づくりに努めるよう周知するとともに、問題を抱える児童生徒に対しては、必要に応じて関係機関につなぐなど適切に支援をしてまいりたい。

さらに、国の地域女性活躍推進交付金を活用して、困窮している女性に対し、相談支援や生理用品の配布等を行うための補正予算が今6月議会に提案されており、県教育委員会としても連携協力してまいりたい。

問4 「東京五輪・パラリンピックの開催」について

関係者へのワクチン接種や観客への対応など、感染拡大防止の具体策を明らかにしたうえで、アスリートが活躍し輝ける機会をつくるための対策を講じ、世界が協力し合って困難を乗り越え、安全・安心な開催ができたといえる、歴史に挑む大会にすべきと考えるが、所見を問う。

【新田知事 答弁】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催について、報道では、先日のG7サミットで、菅首相が「安心安全の東京大会の開催に向けて、万全な感染対策を講じ準備を進めていく」と発言され、各国首脳もこれを支持したとのことである。

大会におけるコロナ感染症対策については、組織委員会から大会規則集が公表され、参加する選手やメディアなどが遵守する行動ルールが示された。

具体的には、選手に対しては、大会中の検査頻度とプロセスの具体化、行動管理ルールの強化、違反した場合の制裁内容が示され、海外メディアにもGPSを活用して厳格な行動制限を求めることなどが決定されたとのことである。

ちょうど昨日、政府、東京都、組織委員会、国際オリンピック委員会等で構成される5者協議において、国内観客数については、「政府の大規模イベントの方針に基づいて、施設定員の50%以内で最大1万人とする方針」が決定された。また、「感染状況が悪化した場合には無観客も含めて対応する」ことも併せて決定された。

このように諸外国の支持のもと、徹底した感染症対策を講じたうえで開催されることにより、今回のオリンピック・パラリンピックが安全・安心に開催され、新型コロナウイルス感染症という難局克服に向けた世界の団結を示し、新時代の始まりを象徴する素晴らしいスポーツの祭典となることを願っている。

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

料金別納
郵便

□ □ □ □ □ □ □ □



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail:yosidatutomu@mb.infoweb.ne.jp

整理番号	経費の項目	調査研究費	研修費	広報広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-------	-----	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

北日本政経懇話会
R3年7月～12月分

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本政経懇話会	54,000円
	《合計》	54,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

令和3年7月7日

富山県議会
議員 吉田 勉 様

北日本政経懇話会
会長 駒澤 信雄
〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画局内
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180



下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和3年下期会費（令和3年7月-12月分） 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

- ※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和3年8月27日（金）までに下記の
北日本政経懇話会口座へお願い致します。
- ※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。
- ※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060 「北日本政経懇話会」

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	預金番号/処理番号	日付
お振込	0041788	03-07-12
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号
		106
紙幣枚数		硬貨枚数
万円	五千円	二千円
100円	50円	10円
5円	1円	
005000	000004	000401040100
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額
13:17	¥495円	¥54,000円
おつり	お取引後残高*	
¥0円	円	

お願い………通帳記入される場合は、
A7M振込の捺印は、利用控えを添付ください。

手数料のうち振込手数料 ¥495
000016

北陸銀行
本店営業部
普通 0093060
キタニホンセイケイコウカイ 様

トヤマケンキカイギン ヨシタ ット
ム 様
電話番号 076-434-3909

裏面もあわせてご覧ください。

北(2015)042 1/2019.11 108×500 CR

7-3

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和3年6月定例会)

	経費の内容	金額(円)	備考
上記事業に 要した経費	郵便運賃料	136,884円	PM+運輸
	折込料	70,455円	-
		《合計》	207,339円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

No. T 66605

領 収 証

富山県議会 公明党 様



金 額			¥	1	3	6	8	8	4
-----	--	--	---	---	---	---	---	---	---

但 宅急便代金 (うち消費税額等 12078 円)

上記の金額正に領収致しました

2021 年 7 月 16 日

発行事業所

富山市本郷本通池2395-2
ヤマト運輸(株)
富山県羽咋急便センター



御注意
事業所印並に受領者印の無いものは無効です
領収金額を訂正したものは無効です



本 社

東京都中央区銀座2丁目16番10号
ヤマト運輸株式会社
電話 大代表 東京03(3541)3411番



7-4

請求書 2021年 7月 16日 No. _____

富山県議会公明党様

富山県射水市小島
北山 二三代

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額					税率 %	消費税額等
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)		摘要
	710' X-1L 封入	2015	25		70455	
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
合計					70455	

領 収 証

富山県議会公明党様 2021年7月16日

★ 70,455

但 メール封入
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等 (%)

富山県射水市小島1214
北山ニ三代



7-4

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	10140円
	富山新聞	10140円	" "
	赤旗	10491円	" 3497円 ¹⁹ × 3
	富山県新聞社	6000円	4月~9月分
	《合計》	36771円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

--	--	--

2021年 7月分 領収証 発証No. 00004567-202107-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・基金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当者

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞

領収証

21年 07月分 21年 7月26日 No. 580023

お名前 **吉田 勉 様**

ご住所 **追分茶屋 49-3**

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

繰越額

合計金額 **3,380**

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)
富山センター 吳羽茶屋販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**
領収書

3,497 円

2021年 7月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収白 7/26 扱者

10-1

2021年 8月分 領収証 発証No. 00004567-202108-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・広告、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当書

北日本新聞

領収証

21年 08月分

21年8月17日

No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2021 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日

8/20

扱書

10-1

2021年 9 月分 領収証 発証No 00004567-202109-1

吉田 勉 様

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額
¥3,380
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品
8%対象

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

北日本新聞

領収証

21年 09月分 21年9月28日 No 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)
呉羽茶屋センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2021 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございます。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日

9/28

扱者

10-1

領 収 書
富山県議会議員 吉田 勉 様
¥ 6, 000
期間：2021年4月～9月分 (購読料) 上記の金額を領収致しました 2021年 9 月 8 日
株式会社 富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬 慶三 〒930-0094 富山県安住町7番14号 電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

請 求 書

伝票No. 95

2021年9月8日

(株) 富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬慶三
 富山県市安住町7番14号 電話076-494-1010 FAX076(494)1012
 富山県信用金庫 丸の内支店(当)4140540
 <取引銀行> 富山銀行 荻川原支店(当)1009096
 富山県第一銀行本店 (普)194888

富山県議会議員会 吉田 勉 様

富山信用金庫本店 (普)495903

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 (2021年4月～9月分)	6		1,000	6,000 *	
(消費税合計 545)				合 計	6,000

摘要 _____

*は税込金額です。

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

備品購入
 インカーナリッジ (キャリ. ガラゲー, HP), 乾電池

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		インカーナリッジ	3058円
	〃	8250円	ガラゲー, HP 16500円 × 1/2 (控分)
	乾電池	521円	エポルダ 1042円 × 1/2 (控分)
	《合計》	11829円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)



DCM株式会社 DCMカーマ
呉羽店 076-434-4000

営業時間：9：30～19：30
★DCMアプリ会員募集中！！
暮らしに役立つ動画やWEBページな
アプリリストでDCMアプリと検索

領収証

2021年09月19日(日)15:44 レシ*0002

026 エボルタNEO単3-8P	
4549077899057	¥1,042
合計	¥1,042
(内10%タイヨウ)	¥1,042
(内10%)	¥94)
(税合計)	¥94)

お預り	¥1,052
お釣り	¥10
お買上点数	1点
*****ポイント情報印字開始*****	
会員番号	XXXXXXXXXX

今回お買上ポイント
利用可能ポイント
会員ステージ 2倍
ステージ保証期限 2022/04/24
*****ポイント情報印字終了*****
*印は軽減税率(8%)適用商品です。
「マイボ」スタート！
ご利用金額によってステージ変動！
最大5%還元！

ポイントもチラシもコレ1つで！

DCMアプリ
ダウンロードは
こちら！

使利! いつでもポイントチェック
商品を探せる「売場マップ」

おトク! チラシや
キャンペーン情報が届く！



レシ*No9201

店No00803

高島屋様
12月19日

領収証

¥6,116-

2021年09月19日(日)

上記正に領収しました(消費税等
但し、商票代(DCMカーマ呉羽店
DCM株式会社 78-1(434)1-4000
TEL 076-434-4000
明細部分の *印は軽減税率(8%)適用商品です。
保管のお願い 保管頂く場合は、印刷面を内側に折って保管願います

556円を含みます
165円

0093-0574-9846

領収証明細

2021年09月19日(日)15:41 レシ*0093

016 キヤノン 純正インク	
4960999971308	¥6,116
2コX単3058	
合計	¥6,116
(内10%タイヨウ)	¥6,116)
(内10%)	¥556)
(税合計)	¥556)
お買上点数	2点
*****ポイント情報印字開始*****	
会員番号	XXXXXXXXXX

今回お買上ポイント
利用可能ポイント
会員ステージ 2倍
ステージ保証期限 2022/04/24
*****ポイント情報印字終了*****



レシ*No9846

店No00803

10-2

領 収 証

富山県議会公明党 様

No. _____

★ 16,500円

但 インクカートリッジ代金

2021年 10月 1日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

目次目：ウケ-1097

アイタッチ
橋本 樹

I・Touch

〒939-8132 富山市月岡町4丁目88番地
TEL076-429-1599 FAX076-429-1367

請求内訳書

2021年 10月 1日

〒

富山県議会公明党 様

様

アイタッチ I・Touch

橋本 樹

〒939-8132 富山市月岡町4丁目88番地

TEL (076)429-1599 FAX (076)429-1367

	品名	メーカー名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
1	ブラザー インクカートリッジ		LC16BK-2PK	1	ヶ	2,800	2,800	
2	HP Officejet Pro6970インクカートリッジ		シアン T6M05AA	1	ヶ	1,500	1,500	
3	HP Officejet Pro6970インクカートリッジ		マゼンダ T6M09AA	1	ヶ	1,500	1,500	
4	HP Officejet Pro6970インクカートリッジ		イエロー T6M13AA	1	ヶ	1,500	1,500	
5	HP Officejet Pro6970インクカートリッジ		黒 増量 T6M21AA	2	ヶ	3,850	7,700	
6				0	-	0	0	
7				0	-	0	0	
						計	15,000	
						消費税	1,500	10%
						合計	16,500	

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

県政報告 制作費
令和3年 9月定例会

上記事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		県政報告制作費	20,000円
	企画縮刷料	6,000円	一式
	封筒制作費	50,000円	5000部作成
	消費税(10%)	31,000円	
	(合計)	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

No. _____

令和3年9月 日

富山県議会公明党 様

下記の通り御請求申し上げます

三ノ上印刷社

代表 幸 一郎

〒931-8334 富山県新湊2丁目1-1

TEL & FAX (076) 37-5777

合計金額 341,000

月日	品名	数量	単価	金額	摘要
1	県政報告9冊代	5000冊		200000	
2	企画編集料込			60000	
3	封筒9冊代	5000枚		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小計				310000	
消費税				31000	
合計				341000	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

領収書貼付台紙

重ならないように貼付すること。

領 収 証

No. _____

富山県議会 公明党 様

令和3年9月22日

¥341,000-

内 訳

現金 _____

小切手 _____

手形 _____

その他 _____

但し 県政報告印刷代 他

上記の金額正に領収いたしました



三ナト印刷社

代表 山田 幸一郎

〒931-8334 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)

TEL & FAX (076) 437-5777

担当印

10-3

県政報告



◆公明党富山県議会議員 県政報告

◆発行 / 富山県議会公明党 (令和3年9月)

◆〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Tel. (076) 444 - 3373



令和3年9月1日(火) 地方創生産業委員会で「吉田つとむ」の質問(議事堂2階大会議室にて)

問1 「新型コロナウイルス感染症の観光への影響」について

- (1) 8月以降、ステージ3への移行やまん延防止等重点措置の適用などにより外出・移動の自粛要請が続く中、旅行控えや宿泊キャンセルが多く発生していると考えるが、県内宿泊業への影響はどうか、問う。

【山下観光戦略課長 答弁】

- 1 7月3日のステージ1への移行後、夏の観光シーズンを迎え、県民の利用を中心に旅行需要は回復基調にあったが、8月に入って、5日にステージ2に移行、10日に感染拡大特別警報の発出、16日にはステージ3に移行し、昼夜を問わず不要不急の外出自粛が要請された。また、8月20日には、まん延防止等重点措置の適用となったところである。
- 2 その影響を把握するため、県内宿泊事業者にアンケート調査(回答42施設)したところ、宿泊者数について、7月はコロナ影響前の前々年と比べると▲33.6%の減であったが、8月は前々年比▲45.7%と悪化しており、特に、ステージ3が発出された8月後半(8/16～)の宿泊者数は、8月前半に比べ半減(▲48.1%)するなど、大変厳しい状況となった。また、キャンセル数については、回答があった40施設で、感染拡大特別警報発出以

降の6日間(8/10～15)で約15千人泊分、ステージ3移行後の16日間(8/16～31)では約25千人泊分のキャンセルがあった。

- 3 感染拡大特別警報が発出された8月10日以降、新たな宿泊予約が入りにくい状況が続いており、県としては、引き続き、宿泊事業者をはじめとする観光関連事業者の声に耳を傾け、コロナに打ち勝つための観光宿泊需要喚起施策の実施に引き続き取り組んでまいりたい。

問1 「新型コロナウイルス感染症の観光への影響」について

- (2) 先の見えない中で感染防止対策と営業努力を続けている観光・宿泊事業者に対し、感染状況が改善した際の、今後の需要回復策を事前に明確にしておく必要があると考えますが、どうか問う。

【山下観光戦略課長 答弁】

- 1 新型コロナ感染拡大により、夏の観光シーズンの需要を失うこととなった観光・宿泊事業者は大変厳しい状況にあり、感染状況改善後に向け、前向きに準備をしていただけるよう、今後の需要回復策を事前に示していきたく考えている。
- 2 このため、まずは県民向け宿泊割引の夏限定の特別企画として実施していた、割引額の上限を5千円から1万円に引き上げる「もっと愉しもう！宿泊プラン」の販売・利用期間を12月末まで延長することとし、去る8月20日に発表した。これにより、12月までの割引による宿泊について、予約をあらかじめ受け付けていただくことが可能となった。
- 今後、感染状況がステージ2に落ち着けば、プレミアム宿泊券の販売、日帰りツアー割引、おみやげクーポン券の配布からなる「地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン」を速やかに再開し、観光・宿泊需要の回復を図ってまいりたい。
- 3 加えて、冬季の県内観光・宿泊を促進するため、県内での宿泊に対して、富山ならではの特産品をプレゼントする冬のキャンペーンを実施したいと考えており、9月補正予算案に必要な経費を計上した。新酒や旬の海産物など、冬の特産品をプレゼントすることで、富山に宿泊された方々に富山ファンやリピーターになっていただくとともに、「まん延防止等重点措置」適用等により、厳しい状況が続く酒蔵や特産品、土産品の生産者等を応援・支援してまいりたい。

問2 「富山空港の活性化」について

- (1) 新型コロナウイルスの収束後を見据え、富山ー羽田便の利用促進に今後どのように取り組むのか、問う。

【山口航空路線利用促進班長 答弁】

- 1 富山ー羽田便の利用促進については、これまでも旅行商品の造成に対する助成、国内線利用者がレンタカーを定額で利用できるキャンペーンなどに取り組み、徐々に利用者数は増加傾向にあったが、新型コロナの影響により、富山ー羽田便は令和2年度初めから一部運休が現在も続いており、利用者数が激減している。
- 2 今年度は、新型コロナの感染状況を見極めながら、①単価の高い個人旅行客ターゲットとした事業の強化、②富山から羽田経由の乗継便利用客の増加に向けた取組みの強化や団体観光送客に対する助成の拡充などを進め、利用率の向上に取り組んできたところである。
- 3 こうした中、去る8月24日に、全日空より、冬ダイヤ(10/31～3/26)が発表され、富山ー羽田便は1往復減となったところであるが、一方で、本県の要望もふまえ、①ナイトステイ便の維持による旅客ニーズの高い富山発の早期第1便の確保や、②羽田発の第1便や富山発の最終第3便との乗継可能な区間の大幅拡充による全国各地とのアクセス向上などが図られるなど、利便性の確保・向上については、十分配慮されたものと受け止め

ている。

- 4 こうした全日空の冬ダイヤ編成を踏まえ、9月補正予算案においては、富山きときと空港サポーターズクラブの登録者向けの搭乗キャンペーンを実施するほか、県外からの羽田空港経由での乗継利用を促進するため、乗継旅行商品の造成の支援を行うなど、富山 - 羽田便の更なる利用促進に向けた事業の経費を計上しているところである。

県としては、全日空をはじめ関係団体とも密に連携を図りながら、コロナの収束後の旅客需要を確実に捉え、新たな旅客需要を創出できるよう、これまで以上に一層の利用促進を図っていきたい。

問2 「富山空港の活性化」について

- (2) 「富山きときと空港運営あり方検討会議」の開催を踏まえ、現在の検討状況と、今後のスケジュールについて、問う。

【橋本航空政策課長 答弁】

- 1 富山きときと空港は、新型コロナの影響により、航空需要が著しく減少し、利用者数が激減している状況であり、県としては、これまで以上に空港の機能向上、サービスの拡充を図り、利用者を増加させる取組みを進めることが必要だと考えている。
- 2 こうした取組みを効果的に進めるためには、(委員ご指摘のとおり) 民間の知恵やノウハウを活用することが不可欠である。このため、県では、今年度、「空港運営あり方検討会議」を立ち上げ、新型コロナ収束後における空港運営のあり方について調査・検討を行う中で、民間活力の導入を検討することとしている。
- 3 先月26日には、第1回会議を開催し、富山きときと空港の現状と課題を確認するとともに、将来像の検討にあたっての方向性について議論した。委員からは、①空港や周辺地域の魅力向上、②二次交通の充実、③近隣県との連携などについてご意見をいただいたところ。
- 4 同会議は、今後、2回開催する予定としており、11月の第2回会議では、需要予測を踏まえた空港の将来像や、民間活力の導入手法、官民の役割分担のあり方などを議論し、来年2月の最終第3回会議において「富山きときと空港の目指すべき姿と取り組むべき方向性」をとりまとめることとしている。民間の知恵とノウハウを活用して、これまで以上に空港の活性化が図られるよう、検討を進めてまいりたい。

問3 「地方創生」について

- (1) コロナ禍の状況の中、若者などを対象とした就職支援や就職困難者の雇用支援に万全を期する必要があると考えるが、どのように工夫し、効果的な施策を実施しているのか、今年度新たに取り組まれた施策等も踏まえ、問う。

【大西雇用推進班長 答弁】

- 1 本県の雇用情勢については、富山労働局によれば8か月連続で有効求人倍率が上昇するなど、持ち直しの動きが見られるが、新型コロナが雇用に与える影響に注意する必要があるとされており、県としても引き続き有効求人倍率や解雇、雇止めの状況などを注意深く見守っていく必要がある。
- 2 こうした状況の中、委員ご指摘のとおり、若者などを対象とした就職支援や就職困難者の雇用支援に万全を期する必要があるが、これまで、若者の就業対策については、「ヤングジョブとやま」等と連携して、キャリアコンサルタントなどによる就業相談や巡回相談、合同企業説明会の開催、インターンシップ説明会、富山地域若者サポートステーションでの職場体験プログラムの実施、就職氷河期世代や第二新卒等への合同企業説明会や研修プログラムの実施など、きめ細かく取り組んでいる。

また、合同企業説明会やインターンシップ説明会の開催にあたってはWEB、またはWEBと対面式を組み合わせた方式で開催するなどコロナ禍においても感染の不安を軽減し、県内外の大学生等が参加しやすいよう工夫

しながら実施してきたところ、対面での実施よりも参加者数が上回るなどの効果が出ている。

- 3 さらに今年度は、合同企業説明会の実施回数を3回から4回に増やし、WEBによる開催を継続するとともに、急速に広まったWEB面接に対して不安を感じる学生等を支援するための「WEB面接対策セミナー」や、対面式でより学生が参加しやすい環境を整えるために大学等の構内での「ミニ合同企業説明会」などを開催したほか、オンラインインターンシップや社会人インターンシップを推進するための企業向けセミナーや合同説明会、また就職氷河期世代等の正社員就労後の職場定着に向けた伴走支援などにも新たに取り組んでいる。
- 4 今後とも、富山労働局等と連携し、若者の就業対策に着実に取り組んでまいりたい。

問3 「地方創生」について

(2) 本県の障害者実雇用率は低迷しているが、今後、法定雇用率の達成と、障害者一人一人の経済的自立や社会参加の実現のため、どのように取り組んでいるのか、問う。

【大西雇用推進班長 答弁】

- 1 富山県内の障害者雇用の状況は、令和2年6月1日現在の民間企業の雇用障害者数は4,409人、障害者実雇用率は2.13%と、いずれも過去最高を更新しているものの、障害者実雇用率は全国平均2.15%を下回っているほか、県内の法定雇用率達成企業は601社で、障害者を雇用する義務のある企業の約57%にとどまっている。
- 2 こうした状況も踏まえ、県では、これまでも、富山労働局などの関係機関と連携を図り、企業の労務担当者等を対象とした「障害者雇用実務講座」、障害者・家族等と企業の労務担当者との交流会、県内に4箇所ある障害者就業・生活支援センターによる短期の職場実習等を通じた就業支援、民間コーディネーターの派遣による企業の障害者雇用担当者への雇用計画策定等の個別支援、ヤングジョブとやまにおける障害のある学生等に対するインターンシップや短期の職場実習の実施など、障害者の雇用啓発や雇用機会の確保、職場定着の促進に取り組んできた。

また、今年度は、より一層の就労支援や雇用機会の拡大、職場定着の促進を図ることを目的として、障害者の雇用に特別に配慮した特例子会社等の設立費用を補助する補助金制度を新たに創設したほか、障害者雇用の概要、好事例等、就職活動や企業の採用に役立つ情報を掲載したリーフレットの作成、特設HPを開設する。

- 3 今後とも、働くことを希望する障害者が一人でも多く就職し、経済的自立や社会参加を実現できるよう、引き続き、富山労働局など関係機関と緊密に連携し、障害者の雇用啓発、就労の促進や職場定着への支援に取り組んでまいりたい。

🚗 国道415号・富山東バイパス全線開通 (令和3年8月9日)



国道415号富山東バイパス(富山市森一下飯野、延長1.8km)が9日、4車線で全線開通し、富山市中心部を囲む全長約27.5kmの環状道路(草島西線、草島東線)の全線4車線化が完了した。これにより、踏切による交通混雑が解消され、安全な歩行空間の確保が図られることに加え、富山市内の環状道路が全て4車線化でつながり、周辺地域の更なる発展が期待されます。富山東高校吹奏楽部が演奏を披露し、出席者らが車でパレードした。

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

料金別納
郵便



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail:yosidatutomu@mb.infoweb.ne.jp

政務活動費対象事業実績報告書

令和3年10月11日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・委員陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和3年9月定例会)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		宅配便運賃料金	136,748円
	折込料金	70,385円	
	《合計》	207,133円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is currently blank for receipt attachment.)

請求書

2021年 10月 3日 No. _____

富山県議会公明党様

富山県射水市小島1214

下記のとおり御請求申し上げます

北山 二三代

税込合計金額				税率	消費税額等	
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	%	
10.3	1 X-14封入	2011	35		70,385-	
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
合計					70,385-	

DL122191

領 収 証

富山県議会 公明党 様

領収金額 **¥136,748**
(うち、消費税額等 ¥12,066)

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

但し、9月度宅急便他運賃料金として
上記の通り領収致しました。 2021年10月3日

抜者印

本社 ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2-3-6

発行事業所 富山主管支店
0776-52-2421

抜者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

領 収 証

富山県議会公明党様 2021年10月3日

★ ¥70,385-

但 メール封入代金
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

富山県射水市小島1214

北山ニ三代 

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・委員陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	------------------------------------	--------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北研新聞	3380円
	富山	3380円	"
	取復	3497円	"
	日本教育新聞	16500円	2021年10月~2022年3月分 (6ヶ月分)
	《合計》	26757円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2021年10月分 領収証 発証No 00004567-202110-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・発注からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

北日本新聞

担当者

領収証 21年10月分 21年10月27日 No. 580023

お名前 **吉田 勉 様**

ご住所 **追分茶屋 49-3**

繰越額		合計金額	3,380
-----	--	------	-------

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)
呉羽茶屋センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集合担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉 様

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗** 領収書

3,497 円

2021年10月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 10/29 投書

請求書

2021年 10月 5日

富山県議会 公明党

吉田 勉

様



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長

東京都港区白子 1-1-1

電話 03 (3) 551-0008

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社



「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	16,500 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	0004461004
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,500 円	2021/04-2021/09
今回入金額				16,500 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2021/10-2022/03
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2021/10-2022/03

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号	001508196500									
加入者名	日本教育新聞社									
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 1 6 5 0 0									
振込先	銀行 支店									
ご依頼人	おなまえ [REDACTED] 富山県議会 公明党 吉田 勉									
料金	(消費税込み) 円									
備考	日 附 印 富山県内 3.10.11 32185									

この受領証は、大切に保管してください。

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

政務活動費対象事業実績報告書

令和3年12月16日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	<small>調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費</small>	<small>資料購入費・事務所費・事務費・人件費</small>
------	-------	---	-----------------------------------

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金額(円)	備考
上記事業に要した経費	北日本新聞	3,380円	11月分
	富山新聞	3,380円	〃
	赤旗	3,497円	〃
	(合 計)	10,257円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2021年11月分 領収証 発証No. 00004567-202111-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞

担当者

吉田 勉 様

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

3,497 円

2021 年 11 月分

上記の金額たしがいたしました。
ありがとうございました。
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 11/26 扱者

領収証 21年11月分 21年11月30日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0
富山新聞販売(株)
呉羽茶屋センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

12-1

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

県政報告 製作費
 令和3年度決算特別委員会(総括質疑) 令和3年11月25日(木)

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県政報告製作費	200,000円	5000部作成 R3年度決算特別委員会(総括質疑)
	企画・編集料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	5000部作成
	消費税(10%)	31,000円	
	《合計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is currently blank for receipt attachment.)

請求書

No. _____

3年12月15日

富山県議会 公明党 様

三ノ井印刷社

代表 山崎 幸一郎

〒931-8334 富山県 新津町 2丁目 1-1

TEL & FAX (076) 437-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥341,000

月日	品名	数量	単価	金額				摘要
1	県政報告印刷代	5000冊		2	0	0	0	
2	企画編集料	1冊		6	0	0	0	
3	刷紙代	5000冊		5	0	0	0	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
小計				3	1	0	0	
消費税					3	1	0	
合計				3	4	1	0	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. _____

富山県議公公明党様

令和3年12月16日

¥341,000-

但し 県政報告印刷代他
上記の金額正に領収いたしました

内 訳
現金 円
小切手 円
振込 円



記
抜金額
消費税額等 (%)

三ナト印刷社

代表 山田 幸三郎
富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)
TEL (0764) 3-7415777

係 印

県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告

◆発行 / 富山県議会公明党 (令和3年12月)

◆〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 TEL (076) 444-3373



🍁 こまつな菊ちゃんハウス(富山県射水市円池46-2)で農福連携の取り組みを視察した！令和3年11月9日(火)

🍁 複数の障害者を雇用されている射水市の「こまつな菊ちゃん」の農福連携の取り組みを視察しました。障害者の方は仕事を覚えるまでは時間がかかるが、慣れれば自分の仕事としてしっかりとこなすことから、必要な戦力であること、また、辞める人も少ないとの話でありました。このような雇用を含めた農福連携の取り組みが増えれば、農業の振興と障害者の社会参加による福祉の充実が期待できる。

🗨️ 令和3年度決算特別委員会(総括質疑)での「吉田つとむ」の質問(講事堂2階大会議室・令和3年11月25日)

問1 「県内の農林水産業」について

- (1) 障害者雇用を含めた農福連携の取り組みを増やすことで、農業の振興と障害者の社会参加による福祉の充実が同時に達成でき、双方にメリットがあると考えるが、令和2年度事業の成果と課題をどう評価し、今後どのように取り組むのか、問う。

【堀口農林水産部長 答弁】

農福連携は、農業・福祉双方の課題解決につながる取組みとして期待されており、本県では、令和2年度に関係者で構成する農福連携推進会議を設置し、推進方策等について議論しながら進めているほか、農福連携コーディネーターによるマッチング支援や研修会の開催等を行ってきた。

その結果、昨年度、新たに4つの農業経営体において、障害者施設への園芸の作業委託という形で取組みが開始された。

一方で、農業者、福祉施設双方へのアンケート調査によれば、農業者側では「やってみたいが、どのような作業をお願いできるかわからない」、福祉施設側では「農業経験が少なく作業を請け負えるか不安」、などのご意見もあったところである。

このため、本年度は、試行的に取り組む農業者に対し、必要な資材の購入や作業委託に係る経費を支援することとし、現在6経営体がチャレンジしている。また、農福連携の実践手法など具体的なアドバイスを行う技術支援者2名を養成しているほか、農業者等への周知を図るため、農作業の工程を分かりやすく紹介する動画・冊子の制作や、農福連携ミニマルシェの開催などにも取り組んでいる。

今後とも、農福連携を実践する農業者・福祉事業者からの実情を踏まえた率直なご意見などを関係者間で情報共有し、農福連携の推進に努めてまいりたい。

問1 「県内の農林水産業」について

(2) 農業用水路の転落事故対策について、更なる取組みの強化が必要と考えるが、令和2年度決算までの転落防止柵の整備状況と、ソフト面での対策も含め、今後どのように取り組んでいくのか、問う。

【新田知事 答弁】

県内の農業用水路での転落死亡事故は、令和2年度までの過去10年間に197件と多く発生している。このため、県では令和元年度に「農業用水路安全対策ガイドライン」を策定し、総合的な安全対策を進めている。具体的には、ハード対策として、国の補助事業を積極的に活用し、幹線水路を中心に転落防止柵の設置に努めており、令和2年度までに15.8kmを整備した。また、ソフト対策として、安全対策ワークショップを県内33のモデル地区で開催し、地域の方々に身近な危険を再認識する活動に取り組んできた。今年度は、さらに転落防止柵18.8kmの整備やポールコーン等のセミハード対策にも取り組むとともに、ワークショップを17地区で開催している。また、地域の消防団や自治会組織によるパトロールに合わせた音声での呼びかけを始めたほか、昨年度は降雪期の転落事故が多発したことから、12月の1ヶ月間を冬の強化期間として新たに設定し、普及・啓発に努めることとしている。

今後とも、関係団体と連携した啓発活動やワークショップによる危険箇所マップの作成を全県的な取組みとして横展開を図るとともに、転落防止柵やセミハードの整備を推進し、事故の起こらない安全で安心な地域となるよう、取り組んでまいりたい。

問2 「がん対策」について

(1) 本県における過去5年間のがん対策事業費実績額と検診受診率の推移について、問う。

【木内厚生部長 答弁】

本県の過去5年間のがん対策事業費の実績額は決算額で、平成28年度は約1億3千万円、平成29年度は約1億2千万円、平成30年度は約1億2千万円、令和元年度は約1億3千万円、令和2年度は約1億2千万円となっている。

また、がん検診については、市町村で実施するものと職域で実施するものがあり、検診の受診率については、市町村での率と、市町村と職域を合わせた率の2種類あるが、毎年の推移を把握できるのは市町村での受診率のみとなっているため、市町村のがん検診受診率についてお答えする。

市町村のがん検診の対象となる胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんのうち、例えば肺がんについては、平成27年度の33.8%から、その後32.6%、32.6%、33.4%、32.2%と推移している。他のがん種においても過去5年間では概ね横這いとなっている。

なお、令和2年度については、全国の統計としてはまだ受診率は公表されていないが、県で市町村に対し独自に調査を実施したところ、前年度比で約1割から3割強減少していた。

問2 「がん対策」について

- (2) これまでの実績と課題を踏まえ、がん受診率向上に向けた受診勧奨や周知・啓発などの取組み、特に乳がん、子宮頸がん検診受診率向上に向けた周知・啓発にどのように取り組むのか、問う。

【木内厚生部長 答弁】

県では、富山県がん対策推進計画に基づき、予防の強化と早期発見の推進、質の高い医療の確保など、総合的ながん対策を推進しており、がん検診受診率向上に向けた取組みとして、市町村の節目年齢、重点年齢がん検診費用に対する助成や、事業所等を対象とした出前セミナーの開催、がん対策推進協定締結企業の社員等である「がん予防推進員」による啓発などに取り組んできたところである。

しかしながら、昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う4、5月頃の集団検診の中止や、感染の不安による受診控えなどにより受診率が低下傾向にあるため、今年度は新たに、「WITH コロナがん検診受診促進特別支援事業」を実施し、昨年度、市町村の節目年齢・重点年齢のがん検診未受診者について、特例的に自己負担額を軽減する市町村を支援する事業を行っている。

また、ご質問の乳がんや子宮がん検診の受診率向上に向けた取組みとしては、10月のピンクリボン月間におけるライトアップの実施やSNSによる周知、女性ががんの知識や検診の必要性を周知するリーフレットやHPの作成、今年度はコロナ禍で開催できなかったがイベント会場での乳がん触診モデルによるセルフチェックの啓発等を行っている。

県としては今後とも、がんの早期発見のため、予防の強化とがん検診受診率向上にしっかり取り組んでまいりたい。

問2 「がん対策」について

- (3) 本県の学校教育における「がん教育」の現状と今後の取組みについて、問う。

【荻布教育長 答弁】

学校におけるがん教育は、学習指導要領に基づき、子供の発達段階に応じて、健康教育の一環として保健体育科を中心に、がんの要因や種類、治療等の基本的な知識に加え、予防・早期発見・検診の大切さや、がん患者への共感的な理解を通じて自他の健康と命の大切さについて学ぶこととされている。

がん教育の実施にあたっては、医療関係者やがん経験者等の外部人材を活用することが効果的とされており、県教育委員会では、県立学校や市町村教育委員会に対し、国の「外部講師を用いたがん教育ガイドライン」を周知するとともに、授業で活用できる教材として、文部科学省作成のがん経験者インタビュー動画の紹介や、県内のがん経験者の話を掲載したリーフレットの作成・配布をしている。

また、がん教育が明記された高校の新学習指導要領が来年度から実施されることから、本年度新たに1校をがん教育のモデル校に指定し、授業に加え、がん患者家族との交流会やピアサポーターによる講演会を開催しており、今後、その手法や効果等を周知することとしている。さらに、県内全ての学校で外部人材の活用が進むよう、来年1月に、教職員や外部講師を対象に「学校におけるがん教育の考え方や進め方に関する研修会」を開催する予定である。

引き続き、市町村教育委員会や関係機関とも協力して、学校におけるがん教育の充実に努めてまいりたい。

問3 「糖尿病などの生活習慣病の早期発見・早期治療」について

- (1) 本県の糖尿病患者数と糖尿病患者に係る医療費、透析患者数と透析に係る医療費、及び糖尿病が原因で人工透析になってしまった者の割合について、問う。

【木内厚生部長 答弁】

本県の糖尿病患者数は、令和元年度の国民生活基礎調査を基とする推計によれば約5.7万人で、医療費については、県が把握している国民健康保険、後期高齢者医療広域連合の2医療保険者において、令和2年度の総医療費約2,172億円のうち、レセプトの主な傷病名が「糖尿病」である患者の医療費の計は、約104億円となっている。

本県の透析患者数は、令和元年の日本透析学会の統計によれば、2,555人で、医療費については、同じく2医療保険者において、レセプトの主な傷病名が「腎不全」である患者の令和2年度の計は約129億円となっている。

また、透析患者のうち、糖尿病が原因である者は、令和元年では980人で、本県の透析患者2,555人の38.4%となっている。

問3 「糖尿病などの生活習慣病の早期発見・早期治療」について

- (2) 本県の糖尿病性腎症重症化予防プログラムによると、国保のレセプトデータを分析すれば健診未受診者の中から治療中断者が抽出でき、受診勧奨できるとのことだが、県内市町村の健診未受診の治療中断者への受診勧奨の取組状況はどうか、問う。

【木内厚生部長 答弁】

糖尿病性腎症の重症化を予防するためには、治療中断者の医療機関への受診勧奨が重要と考えており、県の策定した「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」において、受診勧奨の対象者を、特定健診の結果が一定の基準を超えた者に加え、過去に糖尿病治療歴があり治療中断している者と定めている。

令和元年度から国保データベースシステムを用いて、糖尿病の治療を中断している者をレセプトデータ等から抽出できるようになったところであり、県内では11市町村において国保のレセプトデータ等を活用し、治療中断者への受診勧奨が行われている。

しかしながら、レセプトは、本来、診療報酬の請求の目的で作成されるものであり、傷病名の妥当性など、抽出の精度には、なお課題があることから、今後、さらに抽出の精度を高めていくことが必要であると考えている。県としては、市町村での取組みの状況や課題等を把握しながら、取組みの推進に向けた必要な支援をしてまいりたい。

問3 「糖尿病などの生活習慣病の早期発見・早期治療」について

- (3) 健診結果やレセプトからのデータ分析で得られた情報は、地域において、行政と医療関係者が共有し効果的に活用されてこそ、糖尿病の重症化予防の取組みが促進され意義あるものになると考えるが、県としてどのように取り組んでいくのか、問う。

【新田知事 答弁】

糖尿病重症化予防は、患者の健康やQOL、そして、医療費の適正化の観点からも非常に大切である。

委員ご指摘のとおり、取組みに当たっては、健診結果やレセプトなど、データを分析することにより、効果的に行うことができると考えている。

県では、これまでも、国保における糖尿病や高血圧等の重症化予防対策等の保健事業を効率的・効果的に実施するために、健診受診者の健診データを活用し、個人毎の経年変化や地域の全体像が見える化できるツールを提供するなど、市町村がデータを活用して行う取組みを支援してきた。

今後は、市町村が適切に取組みを評価できる仕組みづくりの支援を行うとともに、引き続き、県の厚生センターが中心となって糖尿病にかかる地域の実態把握や分析、糖尿病重症化予防のための保健・医療連携について検討することなどにより、市町村と一体となって、データに基づく施策を一層推進してまいりたい。

また、県医師会、郡市医師会、総合病院、健診機関、看護協会、厚生センター等が連携して、透析患者等の発生予防を推進するための連絡協議会を開催し、糖尿病や慢性腎症による透析患者等の発生予防にも努めてまいりたい。



(重ならないように貼付すること。)



料金別納
郵便

□□□□□□□□



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail:yosidatutomu@mb.infoweb.ne.jp

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3,380円	12月分
	高山 "	3,380円	"
	赤旗	3,497円	"
	《合計》	10,257円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2021年12月分 領収証 発証No. 00004567-202112-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞

担当者

領収証

21年12月分 21年12月7日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

繰越額

合計金額 **3,380**

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0
富山新聞販売(株)
呉羽茶屋センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

集金担当

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

吉田 勉 様

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

3,497 円

2021年12月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 12/16 扱者

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費	広聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-----------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

県政報告 製作費

令和3年11月定例会・予算特別委員会 1/令和3年12月10日(金)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県政報告製作費	200,000円	5000部作成 R3年11月定例会・予算特別委員会
	企画、編集料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	5000部作成
	消費税	31,000円	
	《合計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

No. _____

令和3年12月24日

富山県議公明党様

三ナ印刷社

代表 藤原 幸一郎

〒931-8334 富山県新津市原崎2丁目1-1

TEL & FAX (076) 4-37-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥341,000

月日	品名	数量	単価	金額	摘要
1	県政報告	5,000部		200,000	
2	企画・経集料一式			60,000	
3	封筒代	5,000部		50,000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小計				310,000	
消費税				31,000	
合計				341,000	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

領 収 証

No. _____

富山県議会 公明党様

令和3年12月24日

¥341,000—

内 訳

現金 ¥ _____

小切手 ¥ _____

振込 ¥ _____

県政報告印刷代他

但し

上記の金額正に領収いたしました



内 訳

税 抜 金 額 _____

消 費 税 額 等 (%) _____

三ノト印刷社

代表 山田 幸 郎

富山市千原崎2丁目1番5号(北警察署前)

TEL (0764) 571-5777



県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告

◆発行 / 富山県議会公明党 (令和4年1月)

〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Tel. (076) 444-3373



🏆 「応援してくれた皆さんの支えがあったおかげ！」富山県民栄誉賞を受けた東京五輪・パラリンピックのメダリスト5選手は感謝の思いを述べた！

柔道の向翔一郎選手、車イスバスケットの宮島徹也選手と岩井孝義選手、ボッチャの藤井友里子選手が新田知事より富山県民栄誉賞を受けた。(スケートボードの中山楓奈選手は日本選手権の出場予定のため欠席。) また、リオ大会の銀に続き、銅メダルを披露した藤井友里子選手は「障害者スポーツを多くの人に知ってもらい、夢や目標を持つ大切さを伝えていきたい」と力を込めた。(R3年12月11日)

🗨️ 令和3年11月定例会・予算特別委員会(R3/12/10)での吉田つとむの質問！

問1 「新型コロナ対策」について

(1) 第6波に備え、自宅療養者への対応として、医師の往診や訪問看護、オンライン診療の拡充による健康管理の強化や、全ての自宅療養者へのパルスオキシメーターの配布など症状悪化を迅速に把握できる体制づくりが必要と考えるが、所見を問う。

【木内厚生部長 答弁】

本県では、軽症・無症状の方については、医師により、ご本人の状況を個別に判断したうえで、宿泊療養施設又はご自宅で療養いただくこととしているが、今後に向けては、今夏を上回る感染拡大に伴う自宅療養者の増加にも備える必要があると考えている。

これまで、自宅療養者には、厚生センター等による毎日の健康観察やパルスオキシメーターの貸し出しを行い、症状の悪化を迅速に把握するとともに、体調急変時には速やかに入院いただける体制を整えてきたが、今後さらに、

貸出用パルスオキシメーターを拡充するとともに、11月補正予算案に、健康観察業務を補完するコールセンターの設置経費や、医師会のご協力のもと、必要な方に電話等による遠隔診療やくすりの処方等を行うための経費を計上している。

引き続き、医師会や地域の医療機関等と連携しながら、自宅療養者が適切に療養できる体制づくりに努めてまいります。

問1 「新型コロナ対策」について

(2) ワクチンの3回目の接種については、メーカーが異なるワクチンを接種する交互接種が認められているが、現場で混乱が生じないように、円滑な接種にどのように取り組むのか。

【木内厚生部長 答弁】

追加接種については、国において、1・2回目の接種に用いたワクチンの種類にかかわらず、ファイザー又はモデルナを用いるとの方針が示されている。

国の審議会での報告によれば、初回接種で使用したワクチンと異なるワクチンを使用する交互接種の効果として、抗体価の上昇は良好、副反応に関しては、初回接種で報告されたものと差がなかったとの報告がなされており、本県においても、国からの各ワクチンの配分量等を踏まえ、交互接種にも取り組む予定である。

その上で、住民の不安の解消が必要と考えており、国に対しては、全国知事会等を通じ、使用するワクチン・交互接種の安全性等について、積極的かつ分かりやすい情報発信を行うよう要請しているところ。

また、1つの医療機関や接種会場で、2種類のワクチンを取り扱う際の留意点として、国からは、接種日時や接種を行う場所を明確に分けるなどの方針が示されており、県から各市町村に対しても周知を行っている。

引き続き、追加接種を希望される県民の皆様へ、円滑かつ迅速に接種を受けていただけるよう、市町村等と緊密に連携しながら取り組んでまいります。

問1 「新型コロナ対策」について

(3) 本県において新型コロナの後遺症に悩む方々の実態と今後の対応について問う。

【木内厚生部長 答弁】

県厚生センターには、新型コロナ感染症から回復したあとも、後遺症と見られる症状に悩む方々からの相談が、今年4月から10月の間に合計27件寄せられている。具体的には、味覚・嗅覚の異常、咳や微熱、倦怠感の継続などの症状のほか、不眠や精神の不調といったケースもあった。

こうしたご相談に対し、各厚生センターでは、丁寧に症状等を聞き取るとともに、かかりつけ医や個々の症状に応じた診療科への受診を促すなどの対応に努めている。

新型コロナの後遺症を巡っては、世界的にもまだ明らかになっていない部分が多く、国内外で様々な調査・研究が進められている。一方、新型コロナの後遺症は、一般医療のなかで対処できるものが多く、まずは、かかりつけ医や地域の医療機関で対応することが重要であるとされている。このため、今般、国において、かかりつけ医等の医療従事者向けに、標準的な診療やケアなどについてまとめた「罹患後症状のマネジメント」が作成されたところ。

県としては、この手引きを県内医療機関等に周知するとともに、引き続き、後遺症に悩む方々への丁寧な相談対応や、適切な医療機関への適切な橋渡しなどに取り組んでまいります。また、後遺症に係る医療提供体制の整備について国に要望してまいります。

問2 「本県経済の再生」について

- (1) 厳しい状況が続いている飲食業や観光業、宿泊業をはじめとする対人サービス業を支援するため、県として、適切な感染防止対策の継続を前提に「ワクチン・検査パッケージ」の活用を推し進めていくべきと考えるが、どのように取り組んでいくのか。

【新田知事 答弁】

「ワクチン・検査パッケージ」は、感染拡大を防止しながら、日常生活や社会経済活動を維持できるよう、①ワクチン接種歴 又は ②陰性の検査結果を活用し、仮に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の下においても、飲食やイベント、人の移動の各分野における行動制限の緩和を可能とするもの。

国の方針を受けて、県では、今月6日にロードマップを見直し、全ステージを通して、基本的な感染対策の徹底を引き続き要請するとともに、飲食業では、「パッケージ」の適用がある認証店は、いずれのステージでも利用者の人数や時間に制限を求めないこととしたところであり、当該制度を周知してまいりたい。

観光分野については、国の「地域観光事業支援」を活用し、県民向けの観光キャンペーンを行ってきたところである。この度、「パッケージ」の活用を前提として、国の制度が拡充されたことに伴い、近隣県の県民をキャンペーンの対象に追加し、県内への観光需要を拡大してまいりたい。

ただし、感染が急速に拡大し、医療提供体制のひっ迫が見込まれる場合等においては、「パッケージ」を適用せず、強い行動制限を要請することがある。年末に向け、社会経済活動の活発化や、屋内活動の増加がリスクとなるが、引き続き基本的な感染対策を徹底しつつ、「パッケージ」を活用して日常生活や社会経済活動を行えるよう取り組んでまいりたい。

問2 「本県経済の再生」について

- (2) コロナ禍で雇用・生活の面で厳しい状況に置かれている女性が増えるなか、「デジタル人材」としての活躍を目指す女性に対するスキルアップや就労の支援に積極的に取り組んではどうかと考えるが、所見を問う。

○三牧知事政策局長 答弁】

新型コロナの感染防止対策から在宅勤務が推奨され、リモートワークや在宅ワークなど、時間や場所にとらわれない新しい働き方へのニーズが高まっているとともに、コロナ禍におけるデジタル分野のビジネスの急拡大もあり、新しい働き方にも適したデジタル人材の必要性が高まっている。また、そういった分野に対する女性の関心も高まっている。

このため、県では、女性就業支援センターにおいて、①動画編集やウェブデザインなど在宅ワークに必要なデジタルの初級スキルを学べるセミナーの開催やインターンシップの機会を提供するとともに、②企業からの切り出し業務とのマッチングを行い、在宅ワークの実践の機会を積極的に提供するなど、女性のスキルアップや就労への支援を行っている。

また、富山県技術専門学院においては、女性を含む求職者向けに職業訓練を実施し、スキルアップや就労の支援を行っている。更なる女性の入校、社会での活躍を支援するため、女性も受講しやすい訓練メニューや訓練科の見直し等も検討しているところであり、今後デジタル人材の育成についても拡充を検討している。

今年度策定を予定している女性活躍推進戦略においても、女性がやりがいを感じて活躍できる分野の拡大のため、デジタル人材の育成支援や多様な働き方の支援などは重要な施策と位置付ける方針であり、引き続き、必要な支援に積極的に取り組んでまいりたい。

問3 「通学路等の交通安全対策の強化」について

- (1) 本年6月の千葉県八街市での交通事故を受けて実施した通学路の合同点検の状況と今後の対策について問う。

【荻布教育長 答弁】

通学路については、平成24年に今回と同様に通学時の児童の死傷事故が相次いだことから、全国の市町村において「通学路交通安全プログラム」を策定することとされ、各市町村では、従来から、学校や道路管理者、警察等が合同で小学校の通学路を定期的に点検し、対策を検討・実施している。

本年6月の八街市での事故を受け、新たに①見通しの良い道路や抜け道など車の速度が上がりやすい箇所、②保護者や地域住民から改善要請のあった箇所等を含め、改めて7月から全国一斉に合同点検を実施することとされた。学校や道路管理者、警察等が協議のうえ、遅くとも12月末までに対策案を取りまとめ、来年1月に国に報告し、その後、国において公表される見込みである。

県内の一部市町村においては、現時点での点検結果と対策案がHPで公表されている。それによると、「交通量が多く車のスピードが出やすい箇所」や「歩道がなく車と児童との距離が近い箇所」などが報告されている。対策案としては、①学校は、登校時の見守りや児童への交通指導の徹底、通学路の変更、②道路管理者は、歩道の新設や路肩の拡幅、防護柵や減速を促す路面標示の設置、③警察は、横断歩道や止まれ標識の設置、取り締まり強化などが挙げているところ。

県教育委員会としては、今後とも、市町村教育委員会やPTA、道路管理者、警察等と連携し、通学路の安全対策に努めてまいりたい。

問4 「子ども政策」について

- (1) 子どもや家庭が抱える複合的な課題の解決には、制度や組織による縦割りの壁を克服した、切れ目のない包括的な支援が必要であるが、県としてどのように取り組んでいくのか。

【新田知事 答弁】

子どもや家庭が抱える困難は、発達障害などの子どもの要因、保護者の精神疾患などの家庭の要因、虐待などの家庭内の関係性の要因、生活困窮などの環境の要因といった様々な要因が重複して起こるもので、重層的な視点からのアプローチが必要である。一方で、こうした子どもや家庭に対する支援は、児童虐待や貧困、いじめ、不登校など困難の種類や制度ごとの縦割りや、教育や福祉、保健、医療など分野や所管府省の縦割りの課題もみられる。

こうしたなか、国では、既存の縦割りを打破し、子ども関連政策を一元的に担う新たな組織の創設の議論が行われているが、子どものためという観点を第一に、予算や権限の大幅な拡充など、真に政策遂行力ある組織とすることが重要であると考えている。

県では、これまでも、縦割りとならないよう、私や副知事のもと、統一的な考え方に沿い、子ども関係の政策に部局横断的に取り組んでいるほか、①市町村と連携し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実、②学校や市町村、児童相談所などの連携による虐待などの早期発見・早期対応、③市町村の要保護児童対策地域協議会への児童相談所の参加、④子ども・若者支援地域協議会における民間も含めた関係機関との連携などに取り組んできている。また、富山児相の機能強化検討会と小児医療提供体制の検討会の連携と相互の情報共有ができるようにした。

「安心して子育てできる環境の整備」は大事な政策の1つである。今後も、子どもの健全な育ちへの支援の充実に向け、国の動きも注視しつつ、県の関係部局はもとより、市町村、関係団体とワンチームで子育て環境の充実に向けて努めてまいりたい。



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail:yosidatutomu@mb.infoweb.ne.jp

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費	広報広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-----------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

県政報告郵送料

令和3年度決算特別委員会(総括質疑) 令和3年11月25日(木)

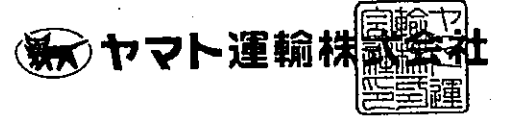
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		宅配便運賃料金	136680円
	折り込み料金	70350円	
	《合計》	207030円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

〒 930-0116
富山県富山市追分茶屋49-3

ご請求年月日 2021年12月21日
お支払予定日 2021年12月31日
支払方法 集金

富山県議会 公明党 様



下記の金額をご請求申し上げます。

ご請求金額		¥136,680 <small>(うち消費税額等 ¥12,060)</small>
10%	136,680	12,060
軽減8%	0	0
.8%	0	0
その他	0	0

富山主管支店
担当店：富山呉羽センター
〒939-0285
射水市
本開路305-1

請求書No. 90098 お客様コード []
銀行振込、口座振替も承っております。詳しくは弊社担当までご相談下さい。

請求書についてのお問合せ：
0776-50-2625
集荷・配送についてのお問合せ：
0570-200-000 (ナビダイヤル)

銀行	支店	普通預金	口座名義
*****	*****	*****	*****

ホームページアドレス
<http://www.kuronekoyamato.co.jp/>

044-120

* 軽減率適用商品です。

行番	品名No	数量	品名	標準単価	標準合計	消費税	合計	消費税額
1221	8338230014	-	クロネコDM便	2010	136680	124620	0	12060

項目	個数	標準合計	消費税	合計	消費税額等
小計	2010	136680	124620	0	12060
合計	2010	136680	124620	0	12060

DL085734

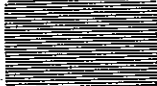
領 収 証

富山県議会 公明党 様

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

領収金額 **¥136,680**
(うち、消費税額等 ¥12,060)

但し、12月度宅急便他運賃料金として
上記の通り領収致しました。 2021年 12月 28日



取扱者印

本 社 ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2-3-6

発行事業所 富山主管支店
0776-50-2625

扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

請求書 2021年12月28日 No. _____

富山県議会公明党様

富山県射水市 北正二三

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				税率 %	消費税額等
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
12	1 X-ル封入	2011	35	70350	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
合計				70350	

GD14017

領 収 証

富山県議会公明党様 2021年12月28日

★ 70350

但 X-ル封入
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等 (%)

富山県射水市 北正二三

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和4年11月定例会・予算特別委員会)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		宅配便運賃料金	136,408円
	折り込み料金	70,210円	
	《合計》	206,618円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書 2022年 1月 10日 No. _____

富山県議会公明党様

富山県射水市小島1214
北山 二三

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				税率 %	消費税額等	
月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)		摘要
1/10	X-ル封入	2006	25		70210	
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
合 計					70210	

DL: 839362

領 収 証

富山県議会 公明党 様

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

領収金額 **¥136,408**
(うち、消費税額等 ¥12,036)

但し、1月度宅急便他運賃料金として
上記の通り領収致しました。2022年 1月 10日

本 社 (株) ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2-3-6
発行事業所 富山主管支店
0776-50-2625

22.1.10 領収

抜者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です

領 収 証

富山県議会公明党様 2022年 1月 10日

★ 470,210

但し X-ル封入
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

糸市小島 12/14

北山ニ三

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3,380円	1A分
	富山 "	"	"
	赤旗	3,497円	"
		《合計》	10,257円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年 1月分 領収証 発証No. 00004567-202201-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当者

北日本新聞

領収証 22年 01月分 22年(月)日 No. 580023

お名前 **吉田 勉 様**

ご住所 **追分茶屋 49-3**

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

繰越額

合計金額 **3,380**

上記金額正に領収致しました。
8%税率対象合計 3,380
10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)
呉羽茶屋センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

*印は税率8%

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書 **3,497** 円

2022 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL: 076-432-8383

領収日 1/24 投者

3-1

2022年 2月分 領収証 発証No. 00004567-202202-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊		3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達、集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品
8%対象

毎度ご購入有難うございます。
上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当書

領収証

22年 02月分

22年2月28日

No. 580023

お名前 **吉田 勉 様**

ご住所 **追分茶屋 49-3**

繰越額

合計金額

3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 * 1 金額 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2022 年 2 月分

上記の金額だけいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 2/25 扱書



3-2

整理番号		経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	--	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	沼津市子初町	6,000円	2021年10月～2022年3月分
		《合計》	6,000円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書
富山県議会議員 吉田 勉 様
¥ 6, 000
期間：2021年10月～2022年3月分 (購読料)
上記の金額を領収致しました
R4年 3月 3日
株式会社 富山県市町村新聞社
代表取締役社長 廣瀬
〒930-0094 富山市安住町7番14号
電話076-494-1010 FAX 076-494-1012番

3-3

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

請 求 書

伝票No. 92

2022年2月25日

(株) 富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬
 富山市安住町7番14号 電話076(494)1010 FAX076(494)1012
 北陸銀行富山丸の内支店(当)4140540
 <取引銀行> 富山銀行 諏訪川原支店(当)1009096
 富山第一銀行本店 (普)194888

富山県議会議員会 吉田 勉 様

富山信用金庫本店 (普)495903

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 2021年10月～2022年3月分	6		1,000	6,000 *	
(消費税合計	545)				
合 計				6,000	

摘 要

*は税込金額です。

整理番号	経費の項目	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

北日本政経懇話会 会費
R4年1月～3月分

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本政経懇話会	27,000円
	振込手数料	495円	
	《合計》	27,495円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

令和4年1月12日

富山県議会
議員 吉田 勉 様

北日本政経懇話会

会長 駒澤 信雄

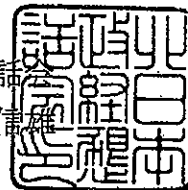
〒930-0094

富山市安住町2番14号

北日本新聞社経営企画局内

TEL 076(445)3528

FAX 076(444)9180



下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和4年上期会費 (令和4年1月-6月分) 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費 (1カ月9,000円) は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和4年2月25日(金)までに下記の

北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060「北日本政経懇話会」

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0016619	04-01-18	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			106
振替枚数		硬貨枚数	
万円	五千円	二千円	千円
500円	100円	50円	10円
5円	1円		
005000	000000	4000	401040100
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
13:27	¥495円	¥54,000円	
おつり		お取引後の残高*	
¥0円		円	
手数料のうち振込手数料 ¥495 000013			
北陸銀行 本店営業部 普通 0093060 キタニホンセイケイコンワカイ 様 トヤマケンキカイキイン ヨシタ ット ム 様 電話番号 076-434-3909			

お領収書... 通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の組戻しは「利用控え」を持参ください。
お振込先・お振込先明細は「請求書」に添付。

IN2015042 Y 2020.7 108 x 500 CM

裏面もあわせてご覧ください。

3-4.

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	赤旗	3,497円	3冊分
	北日本新聞	3,380円	〃
	富山新聞	2,780円	〃
		《合計》	10,257円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年 3月分 領収証 発証No. 00004567-202203-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額 **¥3,380**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・発売所からの各誌ご運送、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

軽減税率対象商品 8%対象

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

担当者

北日本新聞

領収証

22年 03月分 22年 3月 日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 日刊「しんぶん赤旗」 * 部数 1 金額 3,497

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2022 年 3 月分

上記の金額だしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL. 076-432-8383

*印は税率8%

領収日

3/17

扱

3-5

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

県政報告 製作費
令和4年2月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		県政報告製作費	20,000円
	企画編集料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	5000部作成
	消費税(10%)	31,000円	
	《合計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

No. _____

今年4年 3月23日

富山県議会 公明党 様

下記の通り御請求申し上げます

三ツ井印刷社

代表 山本 幸一郎
〒931-8334 富山県 砺波市 藤原 2丁目1-1
TEL & FAX (076) 443-5777

合計金額 $\yen 34,100$ -

月日	品名	数量	単価	金額				摘要
1	県政報告	5,000部		2	0	0	0	
2	企画編集料一式			6	0	0	0	
3	材料代	5,000部		5	0	0	0	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
	小計			3	1	0	0	
	消費税			3	1	0	0	
	合計			3	4	1	0	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

領 収 証

No. _____

富山県議会公明党 様

令和4年3月23日

¥341,000-

内 訳

現金 ¥ _____

小切手 ¥ _____

振込 ¥ _____

但し 県政報告印刷代他
 上記の金額正に領収いたしました



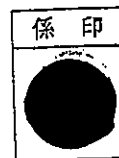
内 訳

税抜金額 _____

消費税額等 (%) _____

三 十 一 印 刷 社

代表 山田 季三郎
 富山市千原崎2丁目1番25号(北警察署前)
 TEL (0764) 3-5777



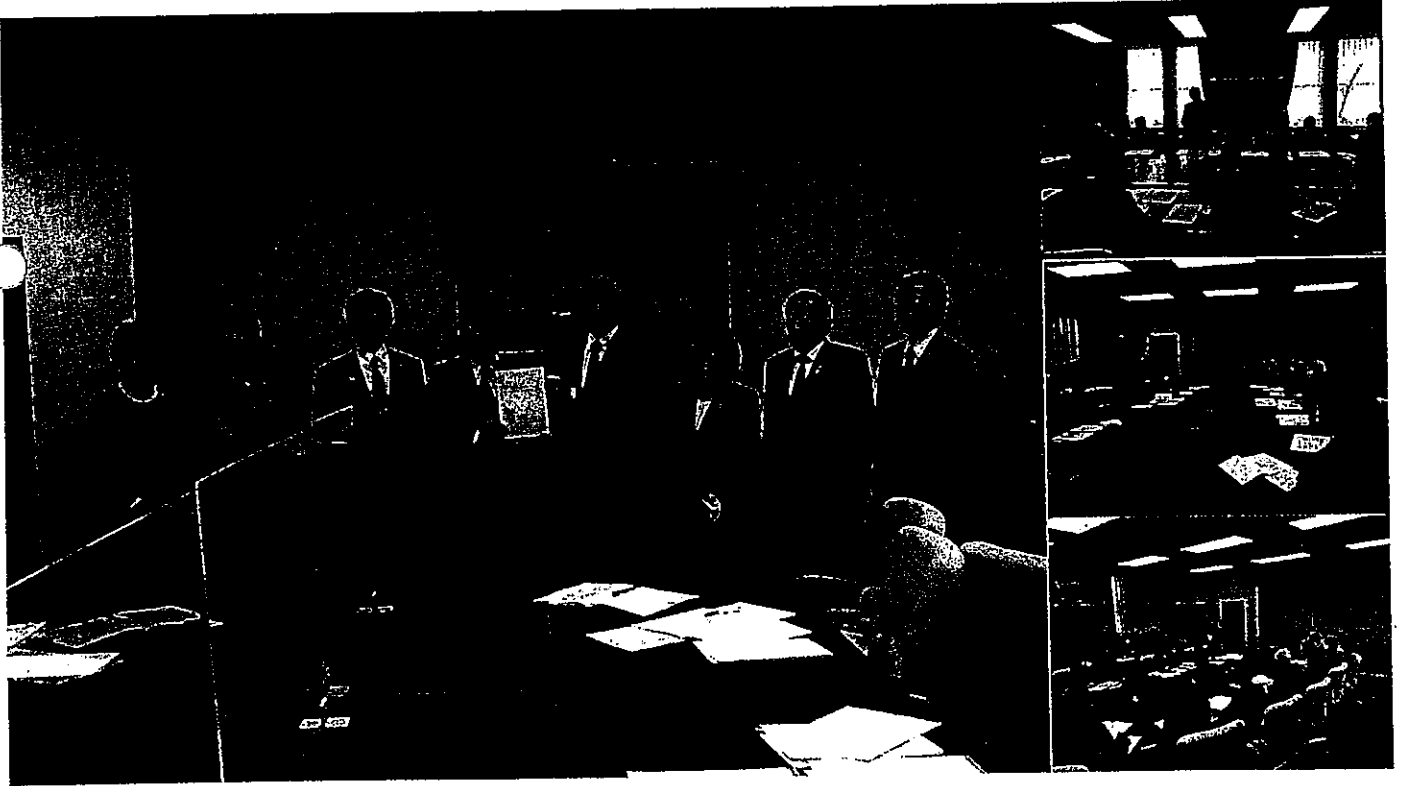
県政報告



◆公明党富山県議会議員 県政報告

◆発行 / 富山県議会公明党 (令和4年3月)

◆〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Tel. (076) 444 - 3373



富山県議会公明党より令和4年度富山県予算に対する要望書を新田知事に届ける!

県の2022年度当初予算編成に向け、富山県議会公明党は県庁で新田知事に重点要望として6分野21項目の要望書を渡した。知事は、カーボンニュートラルの取り組みに関し、2022年度は食品ロスやプラスチックごみの削減に力を入れる考えを示した。重点要望は①新型コロナ対策②成長戦略③子育て・教育④地域共生社会⑤防災・減災・復興⑥気候変動対策の6分野。(R3年12月27日)

令和4年2月富山県議会定例会・一般質問(R4/3/7)での吉田つとむの質問!

問1 「デジタル田園都市構想に関する取り組みの推進」について

- (1) すべての子どもたちの学びの継続のため、県内すべての地域で、国公立の小・中・高生誰もが、どこでも安心して学びが継続できるよう、リモート授業を可能にするための通信環境等の整備、デジタル教材や通信料の無料化など、各家庭の状況に配慮した対応ができるよう、県として取り組むべきと考えるがどうか問う。

【蔵堀副知事 答弁】

コロナ禍に限らず、不登校の児童生徒など、全ての子ども達の学びの継続のため、ICT教育の重要性が高まっている。県や各市町村では、1人1台端末や学校ネットワーク環境を活用し、コロナ禍等により登校できない子ど

も達に対し、同時双方向方式によるリモート授業の実施を可能にしている。また、私立学校においても、国の補助金を活用してICT環境の整備が進められている。

県と県内すべての市町村では、家庭における通信環境を整備するため、家庭へモバイルルーター等を貸し出す体制を構築しているほか、要保護児童生徒援助費補助金や高校生等奨学給付金などにより、私立学校も含めて、就学援助対象者に必要な通信費相当額を支給するなど、各家庭の状況に応じた支援を行っている。

教育委員会では、今年度「教育DX推進会議」において、不登校生徒等を含め全ての子どもの学びを補完するデジタル教材の活用を検討を行った。来年度は、県立高校では、生徒の理解度に合わせて出題されるデジタルドリルの実証研究を行うこととしており、また、小中学校等では、国の事業を活用し、対象となるすべての学校で、英語の学習者用デジタル教科書の実証事業が実施される予定。

今後とも、全ての子どもが、どこでも安心して学ぶことができる教育環境の整備にしっかりと努めてまいりたい。

問1 「デジタル田園都市構想に関する取り組みの推進」について

(2) 医師を県内各地域に偏りなく適切に配置し、すべての地域住民が「かかりつけ医師」に繋がれるための取組みを強化することが必要と考えるがどうか問う。

【木内厚生部長 答弁】

住み慣れた地域で質の高い医療を効果的に提供するため、「かかりつけ医」の、日常的な病気の治療や健康管理の指導などを行い、専門的な医療等が必要な場合に、患者を適切な病院に紹介する役割は重要である。県では、「とやま医療情報ガイド」を通じ、身近な医療機関の診療情報等の提供を行うとともに、病院にかかりつけ医を紹介する相談窓口を設置している。また、医師の配置について、県内8か所のへき地医療拠点病院を指定し、無医地区等への巡回診療やへき地診療所への代診医の派遣などにより、地域住民の健康管理や医療の確保に努めている。さらに、自治医科大学で養成した医師をへき地医療拠点病院に派遣しているほか、富山大学や金沢大学の医学部に特別枠を設定するとともに、医学生への修学資金の貸与や、へき地医療拠点病院における総合診療医の養成などに取り組んでいる。

オンライン診療については、国の指針が改訂され、本年4月からは、かかりつけ医による初診からのオンライン診療が可能となったところであり、県でも、医療機関が遠隔医療を実施するために必要な設備整備に対する支援を行っている。

今後とも、医師会等と連携し、地域医療を担う「かかりつけ医」の確保に取り組むとともに、県民に対し、「かかりつけ医」をはじめとする各医療機関の役割や機能の普及啓発に努めてまいりたい。

問2 「気象庁との連携等による地域防災力の強化」について

(1) 地域防災力の強化のため、気象防災アドバイザーを活用することで、大雨災害などの予測や防止、避難に役立つと考えるが、今後県としてどのように取り組むのか。問う。

【戸川危機管理局長 答弁】

気象防災アドバイザーは、地域の気象と防災に精通し、気象庁から委嘱された方で、災害発生が見込まれる際に地域の特性を踏まえた気象解説を実施するなど、自治体のスタッフとして気象台と連携して防災業務を支援し、地域防災力の向上に貢献いただける気象と防災の専門家と承知している。

現在、県と富山地方気象台では、大雪のおそれや台風の接近など災害発生可能性がある場合は、気象台から防災対応支援チーム(JETT)を派遣いただき、危機管理連絡会議等の場において、直接、気象状況や警戒ポイントの解説をしていただいている。特に、昨年度は大雪への対応等で11回、今年度も台風接近や大雪への対応等で同じく11回、緊急に開催した危機管理連絡会議等に資料作成や説明職員の派遣など臨機応変にご対応いただき感謝している。加えて、平時も各種防災訓練や防災関連の会議に参加いただくとともに、県と合同で防災気象講演会を開催するなど連携して防災対策に努めている。

気象防災アドバイザーの活用については、地域の気象と防災に精通した県のスタッフとして業務に従事することで、更なる防災体制の充実につながると考えられるが、今年度の全国の活動実績は、1県と12の市区町、計

13 自治体にとどまっているほか、県内在住のアドバイザーは現在のところいないとのことであり、まずは他の自治体の活用事例等を調査するとともに、必要に応じて気象台ともアドバイザーの候補者の有無等を情報交換してまいりたい。

問3 「自販機リサイクルボックスの異物混入低減の取組み等」について

(1) 本県における自販機リサイクルボックスへの異物混入問題をどのように認識しているのか、また、行政として、異物混入対策に取り組む必要があると考えるがどうか、併せて問う。

【出来田生活環境文化部長 答弁】

自動販売機に併設されたリサイクルボックスへの異物混入の状況について、県内の主な自動販売機設置事業者から聞き取りしたところ、本県でもプラスチック製の容器、たばこの吸い殻、生活ごみなどの混入が見られ、その処理が事業者の負担になっている現状はあるが、首都圏などと比較すると異物の混入量は少ないのではないかとのことであった。

リサイクルボックスへの異物の混入は、事業者にとって分別の労力や処理費用が負担になることや、汚れの付着により資源ごみのリサイクルを阻害すること、また、リサイクルボックスからあふれたごみが景観を悪化させるなどの問題があり、資源循環や環境保全上の面で望ましくない状況と認識している。リサイクルボックスに混入した異物は事業系の廃棄物として事業者が処理することになるが、今後、異物混入の低減に向けて、国と全国清涼飲料連合会との間で協議が進められると聞いている。また、この連合会においては、異物が混入されにくいような投入口とするなどの対策も講じられている。

県としては、この協議の状況などについて、一般廃棄物処理対策推進協議会などの場を通じて、市町村に情報提供するとともに、ごみの持ち帰り、ルールに従ったごみ出しについての住民への啓発活動の中で、リサイクルボックスへの異物の混入の問題を取り上げるなど、住民のマナーの向上、意識啓発を図るよう、市町村にも働きかけてまいりたい。

問4 「子育て・教育」について

(1) 幼稚園や保育所など施設類型を問わず、質の高い幼児教育・保育を受けることができるよう、取組みを強化するべきと考えるが、県としてどのように取り組むのか、所見を問う。

【蔵堀副知事 答弁】

幼児期は人間形成を培う重要な時期であり、自己肯定感や非認知能力の育成のために県全体として、幼児教育・保育の質の向上を図ることが重要である。そのためには、保育者の人材の確保や指導力の向上が必要であると考えている。

まず、人材の確保については、今年度、保育士修学資金制度の貸付人数枠を拡大するとともに、新年度予算案には、オンライン併用による就職説明会の追加開催などを盛り込み、保育の担い手確保に総合的に取り組むこととしている。また、加配や看護師等の配置への助成による保育士等の負担軽減や、国の経済対策による処遇改善などにも市町村と連携しながら取り組んでいる。

保育者の指導力の向上については、経験年数や職責に応じた研修や、テーマを定めた研修等、資質や専門性を高める研修を実施している。

また、幼児教育センターにおいても、施設類型や公立私立を問わず、県内すべての幼児教育施設を対象に訪問研修などを実施し、資質向上に努めている。来年度は、幼児教育スーパーバイザー、アドバイザーを増員するとともに、幼児教育と小学校教育の円滑な接続のため、新たなモデル校区で幼小接続のカリキュラムの開発を行うなど、取組みのさらなる充実を図ることとしている。

今後とも、幼児期、接続期における教育・保育のさらなる質の向上に努め、子ども達の学びと育ちをしっかりと支えてまいりたい。

問4 「子育て・教育」について

- (2) こども家庭庁設置とともに、全てのこども政策の基盤として、子どもの権利を保障する「こども基本法」を制定した上でこども政策に関して独立した立場で調査・勧告などを行う機関として「子どもコミッショナー」を設置し、実効性を担保することが重要と考えるがどうか、所見を問う。

【新田知事 答弁】

子どもの権利については、昨年12月に閣議決定された「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針」において、こどもの最善の利益を実現する観点から、こどもや若者の意見が年齢や発達に応じて積極的かつ適切にこども政策等に反映されるよう取り組むこととされた。また、こども政策の司令塔機能をこども家庭庁に一本化し、政策を一元的に推進することとされ、今国会に「こども家庭庁設置法案」も提出されたところ。

こうしたなか、与党においては、児童の権利に関する条約の精神にのっとったこども政策を推進するための基盤となるこども基本法（仮称）についての議論が行われ、こども政策の調査、勧告等を行うための体制についても検討されていると聞いている。

児童の権利に関する条約は、子どもを「権利をもつ主体」と位置づけ、大人と同様ひとりの人間としての人権を認めるとともに、成長の過程で特別な保護や配慮が必要な子どもならではの権利も定めている。この条約はもとより、条約の精神にのっとったこども基本法の理念は、私も十分尊重すべきものと考えている。

今後、施策の推進体制や、こども政策の調査、勧告等を行うための体制などの具体的な検討事項については、与党における議論など国の動向を注視してまいりたい。新年度に設置する予定の子ども家庭室において、それをしっかりと受け止めていきたい。

県議会スポーツ議員連盟は県の2022年度予算について新田知事に14項目を要望した！（R4年1月11日）



- ◆ 体育・スポーツの振興は、県民の健康づくりや体力の保持・増進に寄与し、余暇の活用、ストレス対策、コミュニティづくり等に大きな役割を果たしており、とりわけ青少年が夢と目標に取り組む姿は県民に元気を与えるなど県政に欠くことができない重要な施設であります。
- ◆ 年齢や性別、障害等を問わず、広く人々が、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界で活躍できるよう、14項目で、学校部活動の地域移行に伴う施設や指導者の確保、サイクリング振興などを要望した。
- ◆ 特に、民間活力導入のため完成時期が遅れるとされる富山県武道館の着実な建設を求めた。副会長の吉田勉は現在の武道館の老朽化を挙げて、「早く整備してほしいという声が多い」「冷暖房もないし、駐車場も小さい」と述べた。知事は「着実に整備は進めたい」と話し、現在の武道館は「もう少し持たせるための知恵を働かせないといけない」と答えた。



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail:yosidatutomu@mb.infoweb.ne.jp

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

県政報告郵送料
令和4年2月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	宅配便運賃料金	136,408円	ヤマト運輸
	折り込み料金	70,210円	
	《合計》	206,618円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書 2022年 3月 29日 No. _____

新山県議会公明党様

射水市小島1214
北山ニ三A

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				税率 %	消費税額等
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
3/29	1 X-ル封入	2006	25	¥70210	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
合 計				¥70210	

DM327964

領 収 証

富山県議会 公明党 様

領収金額 **¥136,408**
 (うち、消費税額等 ¥12,036)

但し、3月度宅急便他運賃料金として
 上記の通り領収致しました。 4年3月29日

印紙税申告納
 付につき京橋
 税務署承認済

ヤマト運輸株式会社
 東京都中央区銀座2-1-1
 発行事業所 富山主管支店
 0776-50-2625

22.3.29

振替印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

領 収 証

富山県議会公明党様 2022年3月29日

★ 470210

但メール封入
 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

富山県射水市小島1214
 北ふに三代